

平成22年度 事業報告書

自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日

社会福祉法人
東大阪市社会福祉協議会

目 次

平成22年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告	1
I. 総務課	2
1. 法人運営（社協組織の充実）	2
2. 社協事業の推進	9
II. ボランティア・市民活動センター	
1. 地域福祉推進グループ	13
2. 市民福祉活動推進グループ	13
(1) 校区福祉委員会活動の推進	15
(2) ボランティア・市民活動の推進	18
(3) ファミリー・サポート・センター事業の推進	23
III. 高齢者サービスセンター	
1. 高齢者老人センター	25
2. 五条老人センター	28
3. 高井田老人センター	32
IV. いきいきネット相談支援センター事業（CSW配置事業）	35
V. デイサービス事業	
1. 高齢者サービスセンターデイサービス	38
2. 楠根デイサービスセンター	39
VI. 稲田鷺島住宅シルバーハウジング事業	40
VII. 在宅介護推進事業	41
VIII. 日常生活自立支援事業	43
IX. 地域包括支援センター（基幹型）事業	44
X. 玉串保育園事業	49

平成22年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

一昨年9月から、東大阪市社会福祉協議会の改革・改善を目指して、役員及び評議員の選出方法、定数見直し、またそれに関連する事項について、「役員・評議員選出等検討委員会」で1年以上の慎重な審議を重ねられ、11月に答申が出されました。

それを受けて、理事会・評議員会では今後5年・10年先の社会福祉協議会のあり方や果たさなければならぬ役割・機能などに重点をおいた、理事・評議員の定数の見直しをはじめ、定款の変更や規程の制定などの改革・改善案が可決承認されました。平成23年度から社会福祉協議会が地域福祉のとりまとめ役としての機能を十分に発揮できる組織として、改革・改善の一步を踏み出すことができた。

また、社会福祉協議会活動の指針となる「新・地域福祉活動計画プラン'13ひがしおおさか」が2年目となり、推進委員会で進捗状況を報告し、継続改善を図るとともに、コミュニティワーカーを増員し、地域福祉の取りまとめや基幹的役割を担うべく、地域福祉に取り組む校区福祉委員会をはじめ、福祉施設や市民福祉活動団体、関係機関などとの連携やネットワーク化を推進し、地域福祉の課題の解決に取り組んできた。

東大阪市の「外郭団体統廃合等方針」に基づき、介護保険事業等から縮小・撤退し、地域福祉推進のための企画・調整機能に重点化していくため、訪問介護事業については平成23年3月に廃止した。

一方で、日常生活のなかでの困りごとを抱えた住民の方が、地域で安心した生活が送れるように簡易な家事援助をワンコインで提供する「地域安心生活サポート事業」を平成23年1月より開始させた。

平成22年度は、主に以下の事業活動を行った。

1. 小地域ネットワーク活動推進事業は、45の全校区福祉委員会で取り組まれており、市内全域で地域の要援護者を支えあう多様なネットワーク活動が展開されている。まちかど福祉相談所の開設や介護予防事業の実施等、専門機関と地域との協働による様々な取り組みをはじめ、日頃からの個別ケースの見守り援助活動を活かした、災害時要援護者等防災訓練が10校区で実施された。
2. ボランティア・市民活動センターは、地域福祉を推進するための基盤づくりを行い、「第8回ボランティア基金・チャリティーコンサート」の開催をはじめ、「ボランティア研究集会」を東大阪市ボランティア連絡会と協働して開催し、多くの市民に広くボランティア活動についてPRすることができた。
ボランティア養成講座については10講座13コースで、延べ参加人数2,587人の市民が受講し、ボランティア活動に対する関心が深まり、修了後はボランティアグループに加入するなど実践につながった。
また、地域における子育ての相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業においては、会員登録538人、活動件数は1,842件であった。
3. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され6年が経過し、各関係機関にも認知されるようになり、行政をはじめ、関係団体や学校関係、他市のCSWなどとも連携できるようになってきた。
また、市民が身近なところでの相談窓口としての、各リージョンセンターでの「福祉の出張相談コーナー」はチラシやポスターの作成により相談件数が増加した。
さらに、より一層のセーフティーネット構築を目指して、校区福祉委員会連絡会の会議や研修会・校区民生委員児童委員会への出席や、コミュニティワーカーや地域包括支援センター等との連携を図り、市健康福祉企画課と地域福祉のネットワークづくりについての会議を開催した。
4. 基幹型地域包括支援センターは、東大阪市高齢者地域ケア会議（機関等代表者会議、企画運営会議、高齢者虐待防止専門会議、地域別会議、個別支援策検討会議）の運営及び19カ所の地域包括支援センターが地域や関係機関と連携を結び、仕組み作りを行うためのワーキングチーム会議の開催や研修会を実施した。
また、認知症について多くの市民の理解を得るため「認知症を知る地域講演会」の開催や「認知症相談窓口のしおり」を関係機関等に配布した。
さらに、市民により身近に理解していただくために「認知症とのおつきあい」のチラシを作成し、全戸配布を行い啓発に努めた。社会福祉協議会が担当する地域では、介護予防教室の開催に重点を置き、延べ67回開催し1,434人の参加があった。

5. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）では、増加傾向にある利用希望者への待機を解消し、迅速な対応を図るため業務の効率化を図った。

その結果、契約を締結しサービスを開始した数は75件であったが、一方で終了したケースが31件にのぼり、合計では44件の増加にとどまった。年度末でのサービス実施ケースは232件となった。

また、関係機関等からの相談が延べ5,272件あり、一年前と比べると600件の増加となった。今後も相談やサービスの利用希望が増えると予想されるため、業務形態の強化とサービスの効率化を図り、事業を推進していく。

6. 指定管理者として運営している4カ所の施設5事業（高齢者サービスセンター老人センター・デイサービス、五条老人センター、高井田老人センター、楠根デイサービスセンター）については、施設運営のあり方が注目されており、特に老人センターでは地域に根付いた活動の拠点となるように事業を推進した。

I. 総務課

1. 法人運営（社協組織の充実）

1. 三役会・理事会・評議員会の開催

（1）三役会の開催

開催日	会議名	案 件
5/20 5/25	三 役 会	①平成21年度社協一般会計補正予算（第2回）の件 ②平成21年度社協事業報告の件 ③平成21年度一般会計収支決算認定の件 ④理事・評議員選任の件 ⑤委員会委員委嘱の件 ⑥金婚夫婦の集い準備委員会設置の件 ⑦平成22年度社協会員募集の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 ⑧配分審査委員会設置の件
6/14	三 役 会	①役員評議員選出等検討委員会について ②社協委員会等正副委員長意見交換会について ③金婚夫婦のつどいについて ④敬老事業補助事業について
7/20	三 役 会	①敬老事業について ②役員評議員選出等検討委員会について ③職員の新規採用について
8/23	三 役 会	①職員採用試験について ②地域安心生活サポート事業について ③金婚夫婦のつどいについて ④敬老事業について ⑤共同募金運動・歳末たすけあい運動配分事業、地域福祉推進モデル事業の審査結果について ⑥役員評議員選出等検討委員会について
9/ 6	三 役 会	①職員採用試験について ②金婚夫婦のつどいについて ③ダイヤモンド婚夫婦お祝い事業について ④共同募金・街頭募金について ⑤役員評議員選出等検討委員会について

開催日	会議名	案件
9/ 6	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①苦情解決事業第三者委員選任の件 ②職員及びホームヘルパー就業規則一部改定の件 ③育児・介護休業等に関する規則一部改定の件 ④職員採用試験実施の件 ⑤組織構成会員加入の件 ⑥地域安心生活サポート事業実施の件 ⑦第8回ボランティア基金チャリティーコンサート開催の件 ⑧平成22年度歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ⑨玉串保育園就業規則一部改定の件 ⑩玉串保育園育児休業及び育児短時間勤務に関する規則及び介護休業、介護短時間勤務及び子の看護休暇に関する規則一部改定の件 ⑪ダイヤモンド婚夫婦お祝い事業の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 ①共同募金運動実施の件
9/16 9/29	三 役 会	①ダイヤモンド婚夫婦お祝い事業について
10/20	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①役員評議員選出等検討委員会について ②職員採用試験状況について
12/ 2 12/22	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①人事院勧告に伴う職員等の給与規程一部改正の件 ②役員・評議員選出等検討委員会答申の件 ③組織構成会員加入承認の件 ④平成22年度一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ⑤評議員選任の件 ⑥訪問介護事業所閉所の件 ⑦平成22年度歳末たすけあい運動配分事業の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 ①平成22年度共同募金運動実績（中間報告）の件
1/21	三 役 会	①校区福祉委員会連絡会の答申に対する意見対応について
1/26	三 役 会	①答申に対する意見・提案について
2/16 2/18	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①理事委嘱の件 ②評議員選任の件 ③定款一部改定の件 ④役員選出規程及び評議員選任規程を理事・監事・評議員選任規程に改め制定する件 ⑤校区福祉委員会規程制定の件 ⑥役員、委員等の報償等に関する規則を役員等の報酬に関する規程に改め制定する件
3/16 3/29	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①平成22年度歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②平成22年度社協一般会計補正予算（第2回）の件 ③平成23年度社会福祉協議会会員募集の件 ④平成23年度受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑤平成23年度事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 ⑥校区福祉委員会連合会規程制定の件

(2) 理事会の開催

開催日	会 議 名	案 件
5/25	第224回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①平成21年度社協一般会計補正予算(第2回)の件 ②平成21年度社協事業報告の件 ③平成21年度一般会計収支決算認定の件 ④評議員選任の件 ⑤委員会委員委嘱の件 ⑥金婚夫婦の集い準備委員会設置の件 ⑦平成22年度社協会員募集の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第1回理事会 ①配分審査委員会設置の件
9/6	第225回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①苦情解決事業第三者委員選任の件 ②職員及びホームヘルパー就業規則一部改定の件 ③育児・介護休業等に関する規則一部改定の件 ④職員採用試験実施の件 ⑤組織構成会員加入の件 ⑥地域安心生活サポート事業実施の件 ⑦第8回ボランティア基金チャリティーコンサート開催の件 ⑧平成22年度歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ⑨玉串保育園就業規則一部改定の件 ⑩玉串保育園育児休業及び育児短時間勤務に関する規則及び介護休業、介護短時間勤務及び子の看護休暇に関する規則一部改定の件 ⑪ダイヤモンド婚夫婦お祝い事業の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第2回理事会 ①共同募金運動実施の件
12/9	第226回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①人事院勧告に伴う職員等の給与規程一部改正の件 ②役員・評議員選出等検討委員会答申の件 ③組織構成会員加入承認の件 ④平成22年度一般会計補正予算(第1回)(案)の件 ⑤評議員選任の件 ⑥訪問介護事業所閉所の件 ⑦平成22年度歳末たすけあい運動配分事業の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第3回理事会 ①平成22年度共同募金運動実績(中間報告)の件
2/18	第227回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①理事委嘱の件 ②評議員選任の件 ③定款一部改定の件 ④役員選出規程及び評議員選任規程を理事・監事・評議員選任規程に改め制定する件 ⑤校区福祉委員会規程制定の件 ⑥役員、委員等の報償等に関する規則を役員等の報酬に関する規程に改め制定する件
3/29	第228回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①平成22年度歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②平成22年度社協一般会計補正予算(第2回)の件 ③平成23年度社会福祉協議会会員募集の件 ④平成23年度受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑤平成23年度事業計画(案)及び一般会計予算(案)の件 ⑥校区福祉委員会連合会規程制定の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第4回理事会 ①平成22年度共同募金運動実績報告の件 ②平成23年度東大阪地区募金会収支予算(案)の件

(3) 評議員会の開催

開催日	会 議 名	案 件
5/25	第182回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ①評議員選任の件 ②委員会委員委嘱の件 ③金婚夫婦の集い準備委員会設置の件 ④平成22年度社協会員募集の件 ⑤平成21年度社協一般会計補正予算（第2回）の件 ⑥平成21年度社協事業報告の件 ⑦平成21年度一般会計収支決算認定の件 ⑧理事選任の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第1回評議員会 ①配分審査委員会設置の件
9/6	第183回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ①苦情解決事業第三者委員選任の件 ②職員及びホームヘルパー就業規則一部改定の件 ③育児・介護休業等に関する規則一部改定の件 ④職員採用試験実施の件 ⑤組織構成会員加入の件 ⑥地域安心生活サポート事業実施の件 ⑦第8回ボランティア基金チャリティーコンサート開催の件 ⑧平成22年度歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ⑨玉串保育園就業規則一部改定の件 ⑩玉串保育園育児休業及び育児短時間勤務に関する規則及び介護休業、介護短時間勤務及び子の看護休暇に関する規則一部改定の件 ⑪ダイヤモンド婚夫婦お祝い事業の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第2回評議員会 ①共同募金運動実施の件
12/9	第184回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ①人事院勧告に伴う職員等の給与規程一部改正の件 ②組織構成会員加入承認の件 ③評議員選任の件 ④平成22年度歳末たすけあい運動配分事業の件 ⑤役員・評議員選出等検討委員会答申の件 ⑥平成22年度一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ⑦訪問介護事業所閉所の件 ⑧理事選任の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第3回評議員会 ①平成22年度共同募金運動実績（中間報告）の件
2/18	第185回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ①評議員委嘱の件 ②定款一部改定の件 ③役員選出規程及び評議員選任規程を理事・監事・評議員選任規程に改め制定する件 ④校区福祉委員会規程制定の件 ⑤役員、委員等の報償等に関する規則を役員等の報酬に関する規程に改め制定する件
3/29	第186回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ①平成22年度歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②平成22年度社協一般会計補正予算（第2回）の件 ③平成23年度社会福祉協議会会員募集の件 ④平成23年度受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑤平成23年度事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 ⑥校区福祉委員会連合会規程制定の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第4回評議員会 ①平成22年度共同募金運動実績報告の件 ②平成23年度東大阪地区募金会収支予算（案）の件

(4) 社会福祉協議会・会計監査

5/19	①社会福祉協議会の事業実施状況及び予算執行状況、決算報告
------	------------------------------

2. 委員会の開催

(1) 総務委員会

開催日	案 件
5/18	○平成21年度社協一般会計補正予算（第2回）について ①平成21年度社協事業報告について ②平成21年度社協一般会計決算報告について ③平成22年度社協会員募集について
8/20	○社協賛助会費中間報告 ○社協組織構成会員加入状況報告 ①平成22年度共同募金運動の実施について ②平成22年度歳末たすけあい運動配分事業の実施について
11/26	○共同募金運動中間報告 ○社協賛助会費中間報告 ○社協組織構成会員加入状況報告 ①平成22年度社協一般会計第1回補正予算（案）について ②平成22年度歳末たすけあい運動配分事業について
3/16	○社協賛助会費及び組織構成会員加入状況報告 ○共同募金運動事業実績報告 ○歳末たすけあい運動配分事業実績報告 ①社協会費募集及び組織構成会員加入依頼について ②平成22年度社協一般会計補正予算（案）について ③平成23年度受託事業（案）について ④平成23年度社協事業計画（案）及び予算（案）について

(2) 在宅介護サービス事業委員会

開催日	案 件
5/14	①平成21年度補正予算（第2回）について ②平成21年度事業報告について ③平成21年度決算報告について
11/19	①地域安心生活サポート事業の概要について ②平成22年度補正予算（第1回）について ③訪問介護事業所閉所について
3/15	①平成23年度受託事業契約（案）について ②平成23年度事業計画（案）について ③平成23年度予算（案）について

(3) 玉串保育園経営委員会

開催日	案 件
5/12	①平成21年度玉串保育園事業報告について ②平成21年度玉串保育園決算報告について
3/14	①平成23年度玉串保育園事業計画（案）及び予算（案）について

(4) 広報事業委員会

開催日	案 件
8/30	①第93号「社協ひがしおおさか」の発行について ②新名称について ③第94号広報紙の内容について
12/7	①第94号広報紙の新名称について ②第94号広報紙の内容について
3/2	①広報紙 新名称のロゴについて ②紙面構成について ③第94号広報紙の内容について ④第95号広報紙の内容について
3/23	①第94号広報紙の内容について ②社協マスコットキャラクターについて

(5) 生活福祉資金貸付調査委員会（12月より委員会廃止）

開催日	貸付審査件数	開催日	貸付審査件数	開催日	貸付審査件数
4/27	4	7/22	7	10/20	5
5/27	3	8/26	3	11/25	7
6/24	7	9/22	8	合 計	44件

(6) ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
5/13	①各種ボランティア養成講座・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤平成21年度事業報告（案） ⑥平成21年度決算報告（案） ⑦ボランティア基金チャリティーコンサートについて（開催要項等）
7/8	①ボランティア養成講座・梅の実収穫見守りボランティア・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ④小地域ネットワーク活動推進事業報告 ⑤いきいきネット相談支援センター関係報告 ⑥河内地区児童福祉施設「交歓ソフトボール大会」開催に伴う払出について ⑦ボランティア基金ダイレクトメール発送について ⑧ボランティア基金チャリティーコンサートについて（協賛広告等）
8/24	①夏期ボランティア体験プログラム・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③「夏季林間学校」事業報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤福祉施設会主催「合同運動会」開催に伴う払出について ⑥心身障害者（児）「1日レクリエーション」事業の実施について ⑦ボランティア基金チャリティーコンサートについて（協力券等）
10/19	①各種ボランティア養成講座・市民福祉講座・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ④ボランティア基金チャリティーコンサートについて（広報・進捗状況等）

開催日	案 件
11/24	①精神保健福祉ボランティア養成講座・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告 ④福祉施設会「合同運動会」の報告 ⑤ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑥小地域ネットワーク活動研修会 ⑦ねたきり高齢者見舞品贈呈事業の実施について ⑧施設児童・里親家庭児童小学校入学祝品贈呈事業について ⑨ボランティア基金チャリティーコンサートについて（役割分担等）
3/16	①各種ボランティア養成講座・あいあいサロン・需給調整業務報告 ②ボランティア基金チャリティーコンサートの報告 ③ボランティア基金累計額報告 ④心身障害者（児）「1日レクリエーション」事業報告 ⑤ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑥小地域ネットワーク活動研修会 ⑦平成23年度事業計画（案） ⑧平成23年度予算（案）

(7) 役員・評議員選出等検討委員会

開催日	案 件
4/ 9	①校区福祉委員会について（定款・規程・準則） ②校区福祉委員会の事業について ③社協・委員会及び事業について ④社協会員・倫理規範について ⑤理事会・評議員会の審議事項について
6/14	①校区福祉委員会規程、準則の最終（案）の確認について ②理事会・評議員会の審議事項について ③これまでの審議経過と今後の予定 ④検討事項と改正・見直し（案）の確認
8/ 5	①役員・委員の報酬について ②部会、委員会の役割・機能の充実強化 ③理事・評議員会の定数及び選出方法の見直し
8/23	①経過報告（中間報告）について
10/26	①理事・評議員定数見直し（案）について ②答申（案）について ③今後のスケジュールについて
11/25	①答申（案）の最終確認について

(8) 役員・評議員選出等検討委員会答申についての理事・評議員説明会

開催日	案 件
2/ 4	①答申内容に対する意見についての説明 ②理事・評議員の定数及び選出方法について

(9) 「新・地域福祉活動計画 プラン' 13 ひがしおおさか」推進委員会

開催日	案 件
6/23	①「新・地域福祉活動計画」進捗状況について

2. 社協事業の推進

(1) 事務局体制の充実

- ①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携
施策調整会議（毎月）、・所属連絡会議（毎月）、社協3老人センター連絡会議
- ②プラン' 13職員フォローアップチーム会議

開催日	案 件
6/ 9	①「新・地域福祉活動計画」進捗状況について

③広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
7/ 5 8/ 4	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度「社協ひがしおおさか」発行スケジュール・編集方針確認 ・「社協ひがしおおさか第93号」（10月1日号発行予定）の内容等について ・発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ・広報紙の新名称
12/28 1/18 2/ 7 3/ 9	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙第94号（4月15日号）の発行に伴う原稿の持ち寄り ・広報紙第94号の内容について ・発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り

(2) 職員研修会の実施

①職員研修会

開催日	案 件
6/23	「ソーシャルワーカーのためのファシリテーションの入門」 地域で活かすファシリテーション～その意義・価値・手法～ 講師：大阪教育大学 准教授 新崎国広 氏

②福祉と共生を考えるセミナー

開催日	案 件
10/22	講演：「障がいの理解と共生社会の実現に向けて」 於：市民会館 講師：東大阪市療育センター センター長 勝山 真介 氏 講演：人生は一番でなくてもいい～生まれてきてくれて、ありがとう～ 講師：元マラソンランナー 松野 明美 氏

③社会福祉施設従事者等人権研修会

開催日	案 件
2/22	講演：「福祉サービスの向上について」 講師：大阪府立大学 教授 関川 芳孝 氏

④職員人権研修

開催日	案 件
3/ 7 3/11	講演：「『豊かな人権感覚』～男女が働きやすい職場をめざして～」 講師：東大阪市人権文化部人権室 岩崎参事

(3) 情報の発信

①「社協ひがしおおさか」（ボランティア情報、善銀ニュース）等の編集発行

「社協ひがしおおさか」を年2回編集発行（部数：210,000部）し、全戸配布して、市内の福祉に関するほっとなニュースや取り組みなどを掲載したほか、社協事業についても啓発活動を行った。なお、発行に際して福祉関連の広告掲載を行い、掲載料を費用にあてた。

また、介護者家族の会の機関紙「昂（すばる）」などを活用して、関連事業や福祉情報の紹介を行った。今年度は、広報紙の名称をはじめ紙面構成を新しくしたため、発行は10月1日号のみとした。

広報紙「社協ひがしおおさか」

NO.	発行日	主 な 内 容
93号	10/1 (全戸配布)	平成22年度赤い羽根共同募金紹介／歳末たすけあい配分申請について／社協事業報告・決算報告／組織構成会員・賛助会員募集／日赤募金お礼／東大阪市介護支援専門員連絡会10周年記念事業報告／地域包括支援センター一覧表／金婚夫婦のつどい開催案内／広報紙新名称募集／〈特集記事〉つながる・広がる・地域で安心 ～校区福祉委員会活動紹介・NPO地域情報ネットワーク・ボランティアグループ活動紹介・ファミサポだより・ワンコイン生活サポート事業～／CSWいきいきネット相談支援センター紹介／CSW一覧表／介護予防ボランティア養成講座／東大阪市シニア地域活動実践塾「悠友塾」／3老人センター パソコン教室「年賀状をつくりませんか」／ボランティアグループ紹介／夏の体験プログラム／夏期林間学校／預託だより（善意銀行・ボランティア基金）／ボランティア基金チャリティーコンサート開催案内／ボランティア基金運用益使途／日常生活自立支援事業

②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している当協議会のホームページ「はーとねっと」は、全面リニューアルし、各所属・事業毎の行事予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報が見やすく、簡単に見られるように改善を行い市民の理解と協力・参加を得た。

③パンフレット等の編集発行及び配布

- 平成21年度事業・歳入歳出決算報告書
- 平成22年度事業計画及び一般会計予算書

(4) 大阪府社協主催研修会及び会議等への参加

①大阪府市町村社協連合会会長会・事務局長会会議及び大阪府下社協担当職員会議

会 議 名	開 催 日	場 所
市町村社協連合会総会	4/8	大阪社会福祉指導センター
市町村社協発展強化指針策定委員会	5/6. 6/15. 7/7. 8/4. 9/28. 10/2. 11/22. 12/20. 1/24	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会役員会	6/3. 7/1. 7/30. 11/5. 2/3. 3/4	大阪社会福祉指導センター
市町村社協代表者・事務局長会議	6/3. 7/1. 9/2. 10/7. 11/5. 1/6. 2/3. 3/17	大阪社会福祉指導センター
河南ブロック社協連絡会会長事務局長会	7/21	柏原市社協
市町村ボランティアセンター担当職員会議	6/16. 7/15. 11/19	大阪社会福祉指導センター
社会貢献事業検討会議	6/29. 10/12	大阪社会福祉指導センター
地域組織担当者会議	7/7	大阪社会福祉指導センター
地域福祉専門研修委員会	2/7	大阪社会福祉指導センター
社協連合会河南ブロック会長局長会議	2/15	サンヒル柏原
大阪府社協研修運営委員会	3/8	大阪社会福祉指導センター
大阪府社協理事会	3/23	大阪社会福祉指導センター

②参加研修会

研 修 会 名	開 催 日	場 所
市町村社協コミュニティワーカー養成研修	4/19	大阪社会福祉指導センター
市町村社協新任職員研修会	5/18. 5/24. 6/2. 6/8	大阪社会福祉指導センター
ボランティアスキルアップ研修会	7/20	大阪社会福祉指導センター
社会福祉法人監事研修会	8/27	大阪府社会福祉会館
小地域福祉活動サミットin松江	9/5	島根県立産業交流会館
共生・福祉のまちづくり研修会	9/13	大阪社会福祉指導センター

研 修 会 名	開 催 日	場 所
社会起業家フォーラムin大阪2010	9/14	阿倍野区民センター
河南ブロック社協会長局長合同研修会	9/15	伊賀市社協
コミュニティソーシャルワークスキルアップ研修会	9/14. 11/17. 1/27. 2/17	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会管外研修会	10/15	京都府福知山市社協
施設ボランティアコーディネーター研修会	10/18	大阪府社会福祉会館
サービスマナー・セミナー	11/8. 11/15	大阪社会福祉指導センター
大阪府・北河内地域7市合同防災訓練	11/14	深北緑地
災害支援ボランティアリーダー養成研修	11/18～20	国際障害者交流センター
大阪府社会福祉大会	11/24	大阪国際交流センター
市町村社協理事研修会	11/26	大阪府社会福祉会館
福祉サービス苦情解決研修会	11/30	大阪社会福祉指導センター
実習指導者講習会	12/21～22	大阪社会福祉指導センター
市区町村社協管理職員研修会	1/12～14	ロフォス湘南
福祉のまちづくりセミナー	2/11	よみうり文化ホール
小地域ネットワーク活動リーダー研修会	2/24	大阪国際交流センター
苦情解決第三者委員研修会	3/3	大阪社会福祉指導センター
小地域ネットワーク活動とコミュニティソーシャルワーク実践の連携	3/11	大阪社会福祉指導センター

③日常生活自立支援事業関係

研修会・会議・説明会 等	開 催 日	場 所
成年後見審判申立審査会（市長申立）	5/17. 7/13. 12/20	東大阪市役所
東大阪市精神科ソーシャルワーカーへの事業説明会	5/28	地域生活支援センターふう
大阪府新任者研修会	6/9	大阪府社会福祉会館
リハビリテーション利用者への事業説明会	6/16	稲田鷺島住宅団欒室
成年後見講演会	8/11	阿倍野区民センター
大阪府専門員担当者会議	9/7. 12/7. 3/9	大阪府社会福祉会館
実習生受入（1名）	9/15	日常生活自立支援センター
課題検討ワーキング会議	10/4. 11/10. 12/13. 1/14	大阪後見支援センター
市民後見人・成年後見制度啓発シンポジウム	10/16	ヴィアーレ大阪
福祉と共生を考えるセミナー	10/22	市民会館市民ホール
成年後見制度研修会	10/29	大阪府社会福祉会館
専門員実践力強化研修会Ⅱ	11/1～2	全社協灘尾ホールほか
大阪府による日常生活自立支援事業ヒアリング	11/25	社協西センター会議室
マッセ・セミナー福祉を学ぶ府民講座	12/22	大阪府社会福祉会館
後見支援センター実施機関実地調査	2/14	社協西センター会議室
地域ケア会議での事業説明会	2/21	楠根リージョンセンター
日常生活自立支援事業連絡会議	2/28	市立総合福祉センター
制度改善ワーキング会議	2/28. 3/24	府庁新別館北館・南館
社会福祉トップセミナー	3/12	難波御堂筋ホール

④会務報告

月 日	事 業 名	月 日	事 業 名
4/30	東大阪市自立支援協議会	11/16	府共同募金会評議員会
6/25	社会福祉施設指導監査説明会	12/ 3	平和と人権のつどい
7/27	府共同募金会評議員会	12/14	消防訓練
7/30	大阪府社会起業家部会	1/ 7	総合福祉センター設備点検
8/ 6	地区募金会事務長会議	1/ 8	介護保険事業者連絡協議会ツツヅム
8/10	消防訓練	1/23	総合福祉センター電気設備点検
8/27	社会福祉法人監事研修会	1/25	労働安全衛生委員会職員研修会
9/14	体育指導員役員会・理事会	1/28	学校協議会
10/ 1	共同募金運動 街頭啓発	2/18	府共同募金会評議員会
10/18	福祉部ヒアリング	2/23	公正採用選考人権啓発推進員研修会
10/28	東大阪成年後見支援センター設立式	2/28	要保護児童対策地域協議会研修会
11/ 5	労働安全衛生委員会職員研修会	3/30	府共同募金会評議員会

(5) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、福祉サービスの利用者からの苦情の適切な解決を図るため苦情受付担当者、苦情解決責任者、中立的な立場の第三者委員を定めて事業を実施している。

本年度は、苦情解決事業について利用者等からの苦情が5件あり、話し合いの上解決に至った。

苦情受付件数及び解決件数

月 別	H22 4	5	6	7	8	9	10	11	12	H23 1	2	3	合 計
受付件数	1	0	1	1	1	4	1	0	0	0	0	2	11
解決件数	1	0	1	1	1	4	1	0	0	0	0	2	11

苦情内容：①全日程の延長保育について
 ②職員に対する教育について
 ③園児に対する保育時間について
 ④老人センター内の浴室、脱衣室について
 ⑤老人センターの風呂について
 ⑥保育園の外灯について
 ⑦職員の対応について（3件）
 ⑧保育園の送迎の駐車について
 ⑨ケアサービスの内容について

Ⅱ. ボランティア・市民活動センター

1. 地域福祉推進グループ

1. 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

(1) 福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- | | | |
|-------------|------------|------------------|
| ○赤十字奉仕団 | ○老人クラブ連合会 | ○母子寡婦福祉会 |
| ○身体障がい者福祉協会 | ○手をつなぐ親の会 | ○精神障がい者家族会（さつき会） |
| ○遺族会 | ○傷痍軍人会 | ○原爆被害者の会 |
| ○福祉施設会 | ○私立保育会 | ○民生委員児童委員協議会連合会 |
| ○高齢者介護施設会 | ○保護司会 | ○子どもの相談機関連絡協議会 |
| ○人権擁護委員会 | ○更生保護女性会 | ○介護支援専門員連絡会 |
| ○介護者家族の会 | ○ボランティア連絡会 | ○福祉施設団体連絡会 |

(2) 各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

(3) 府社協等関係機関との連携協力

(4) 他団体等が行う事業に対する後援

2. 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している5つの調査を本年度も実施した。

- | | | |
|-----------------|---|--------------------|
| ①ダイヤモンド・金婚夫婦の調査 | → | ダイヤモンド・金婚夫婦のつどいの開催 |
| ②敬老事業対象者調査 | → | 敬老事業の実施 |
| ③ひとり暮らし高齢者調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ④高齢者世帯調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ⑤ねたきり高齢者の調査 | → | 訪問相談事業 |

3. 福祉事業の充実

(1) 高齢者福祉対策事業の展開

- ①敬老事業：各校区福祉委員会で実施
 ②第40回ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい
 と き：平成22年10月8日（土）
 ところ：東大阪市立市民会館 市民ホール
 対象者：ダイヤモンド婚夫婦－448組、金婚夫婦－917組

第40回ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会の開催

開催日	案 件
6/ 8	開催要項・予算・対象者の把握方法について
9/ 6	対象者の状況・記念品の選考・役割分担・アトラクションについて
9/29	開催要項・予算・対象者の把握方法・対象者の状況・記念品の選考・役割分担・アトラクションについて

③ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

社会福祉協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」・「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、ひとり暮らし高齢者には見舞い品を配布した。

対象・・・配偶者及び親族、その他の人と居を共にしないで、ひとりで生活をしている、満65歳以上の高齢者

調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。

実施時期・・・1月～3月

ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・11,812人）

高齢者世帯（対象世帯数・・・9,306世帯）

④ねたきり高齢者調査事業－善意銀行事業－

ねたきり高齢者（対象世帯数・・・336世帯）

(2) 児童福祉対策事業の推進

- ①交通遺児激励金の給付－善意銀行事業－
- ②施設児童夏季林間学校開催－善意銀行事業－
- ③ひとり親ふれあいツアーの開催

と き：平成22年7月24日（土）

と ころ：泉南岡田漁港

参加者：市内のひとり親家庭 計48人（大人21人+子ども27人）

- ④保育園児と施設の交流

軽費老人ホーム「玉美苑」入所の高齢者と玉串保育園の園児が、なかよし交流会、敬老の日の集い交流会、作品展招待、もちつき会、クリスマス会や昔の遊びの伝承など、世代間の交流やふれあいを行った。また、楠根デイサービスセンターへ玉串保育園の園児が訪問を行い世代間交流を深めた。

(3) 低所得家庭対策事業の推進

- ①平成22年度 生活福祉資金貸付報告（貸付の決定は大阪府社協）（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
件数	6	2	6	7	3	7
金額	4,990,000	1,690,000	4,498,000	11,660,000	4,645,000	7,815,000

10	11	12	1	2	3	合計
3	11	8	3	28	21	105
3,461,000	7,705,000	5,690,000	5,650,000	12,303,000	21,604,000	91,711,000

- ②平成22年度 総合支援資金貸付報告（つなぎ資金含む）（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
件数	69	50	5	58	34	18
金額	46,159,800	26,286,330	6,082,492	33,371,106	21,400,164	9,660,000

10	11	12	1	2	3	合計
25	28	23	17	18	18	414
3,269,920	20,392,923	2,862,600	9,578,850	11,000,000	9,730,800	249,794,985

- ③平成22年度 小口生活資金貸付報告（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
件数	4	3	6	4	4	1
金額	400,000	250,000	500,000	250,000	300,000	50,000

10	11	12	1	2	3	合計
3	3	2	1	5	8	44
300,000	300,000	200,000	50,000	450,000	750,000	3,800,000

(4) 受託事業の推進

- ①自動車「ことぶき号」運行事業の実施

平成22年度自動車運行業務報告

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
運行日数	20	22	18	13	3	21	25	25	7	16	7	12	189
走行距離 km	2,197	2,434	1,712	1,207	254	2,044	2,312	2,461	890	1,567	715	1,138	18,931
乗車人数	588	653	520	385	77	600	725	749	205	476	216	361	5,555

4. 当事者組織活動の推進

- (1) 老人介護者家族の会活動の支援

老人介護者家族の会「ふれあいネットワーク」は、“介護者がひとりで悩まずに手をつなぎ、お互いが不安や悩みを話し合い、情報や意見を交換するとともに、介護をする上で必要な知識や技術を学ぶ”ことを目標に平成6年4月20日に結成された。東大阪市社協としても設立当初から介護者家族の会の事務局として積極的な援助を行っている。

- ①機関紙「昴（すばる）」の編集発行（年4回発行）

- ②地区別交流会及び相談例会等の開催

- (2) 日帰りリフレッシュ事業の実施（老人介護者家族の会と共催）

10/28（木） 「なにわ探検クルーズ」 36人参加

2. 市民福祉活動推進グループ

(1) 校区福祉委員会活動の推進

1. 校区福祉委員会活動

(1) 校区福祉委員会連絡会・研修会等の開催

於：社協会議室、市民会館

開催日	事業名	内 容
4/12	役員会	連絡会議案の事前打合せ
4/21	連絡会	①災害時要援護者登録台帳の更新について ②小地域部会・献血部会(3/19)の報告について ③事業報告について ④年間事業計画について ⑤小地域ネットワーク活動推進事業について
5/11	高齢者部会	敬老事業について
5/21	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①社協賛助会員の募集について ②敬老事業について ③金婚夫婦のつどいについて ④小地域ネットワーク活動推進事業について
6/23	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①敬老事業について ②小地域ネットワーク活動推進事業について
6/30	小地域部会 研修会	寝屋川市社会福祉協議会視察研修会 参加者41名
7/22	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①敬老事業について ②ダイヤモンド婚の復活(請願)について ③小地域ネットワーク視察研修会の報告について
8/23	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①子どもの虐待について ②敬老事業について ③ダイヤモンド婚について ④部会について
9月	敬老事業実施	<敬老月間(各校区にて敬老事業を実施:年度末まで)>
9/30	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①歳末たすけあい運動配分金事業について ②ボランティア基金チャリティコンサートのご協力について ③ダイヤモンド婚について
11/18	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①新年互礼会について ②小地域ネットワーク活動推進事業について
12/21	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ 東大阪市社会福祉協議会 理事・評議員における 「役員・評議員選出検討委員会 答申の件」について
1/6	新年互例会	ホテルアウィーナ大阪
1/17	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①東大阪市社会福祉協議会 理事・評議員における 「役員・評議員選出検討委員会 答申の件」について ②小地域ネットワーク活動推進事業について
1/31	役員会	東大阪市社会福祉協議会 理事・評議員における 「役員・評議員選出検討委員会 答申の件」について

開催日	事業名	内 容
2/9	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ 東大阪市社会福祉協議会 理事・評議員における 「役員・評議員選出検討委員会 答申の件」について
2/24	研修会	大阪府小地域ネットワーク活動リーダー研修会 80名参加
3/5	研修会 事務連絡 交流会	校区福祉委員会連絡会研修会：ホテルアウィーナ大阪 活動報告：池島校区福祉委員会 花園校区福祉委員会 森河内校区福祉委員会 68名参加 ①ボランティア活動保険の更新について ②交通遺児激励金の給付について ③校区福祉委員長の就任報告書について ④校区福祉委員会女性部会員の就任報告書について ⑤校区福祉委員会活動助成金申請について ⑥小地域ネットワーク活動実施報告書及び実施計画書について 交流会

(2) 小地域ネットワーク活動研修会の実施

於：社協会議室、イコーラム

開催日	事業名	内 容
7/7	研修会	「私の町の健康づくり」 講師：東大阪市保健センター保健師 参加者97名
11/26	研修会	「阪神大震災の被災体験・復興体験から学ぶこと」 講師：北淡震災記念館 副館長 米山 正幸 氏 参加者102名

(3) 小地域ネットワーク活動の展開

①実施校区福祉委員会：全45校区

②活動内容 ○個別援助活動：見守り・声かけ訪問、配食サービス

○グループ活動：ふれあい食事会、いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、ミニデイ、グランドゴルフ、日帰りバスツアー、研修会

③小地域ネットワーク活動の充実

○介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が101回実施した。

○災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時からの地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動をいかし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を基本とした防災訓練に取り組んだ。

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
①運動実技指導	14	26
②口腔衛生指導	8	8
③栄養指導	8	13
④健康講座	18	41
⑤認知症サポーター養成講座	8	9
⑥ボランティアスクール	1	2
⑦広報啓発活動	2	2
小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
⑧災害時要援護者等防災訓練	10	10
⑨タウンミーティング（地域懇談会）	0	0

(4) 小地域ネットワーク活動の支援

①いきいきサロン等の支援

縄手南、縄手上四条、池島、縄手北、枚岡東、枚岡西、孔舎衙、成和、鴻池東、加納、英田北、玉川、玉美、岩田西、若江、花園、花園北、荒川、三ノ瀬、高井田東、森河内、長瀬北、長瀬東、長瀬南、弥刀、柏田、八戸ノ里、八戸ノ里東

②介護予防教室開催の支援

縄手上四条、池島、縄手北、枚岡東、枚岡西、石切東、孔舎衙、成和、鴻池東、加納、英田北、北宮、玉川、玉美、若江、花園、花園北、長堂、三ノ瀬、森河内、永和、長瀬東、長瀬南、弥刀、上小阪、八戸ノ里東

③災害時要援護者等防災訓練の支援

縄手上四条、池島、縄手北、成和、鴻池東、英田北、長瀬東、長瀬南、弥刀、上小阪

④小地域ネットワーク活動リーダー研修会(2/24)への参加(大阪国際交流センター)

⑤小地域ネットワーク活動推進・運営に関する支援

縄手南、縄手上四条、池島、縄手北、枚岡東、枚岡西、孔舎衙、成和、鴻池東、加納、岩田西、若江、花園、花園北、荒川、長堂、高井田東、森河内、長瀬北、長瀬東、長瀬南、弥刀、柏田、小阪、八戸ノ里、上小阪、八戸ノ里東

(5) 敬老大会実施校区(45校区福祉委員会)

①敬老大会実施校区 . . . 31 校区福祉委員会

②敬老会実施校区 . . . 4 校区福祉委員会

③敬老会実施と記念品配布 . . . 7 校区福祉委員会

④記念品配布 . . . 3 校区福祉委員会

2. 歳末たすけあい募金配分事業

平成22年度歳末たすけあい事業配分金額	2,885,430円
---------------------	------------

(1) 歳末たすけあい募金配分事業内容・件数

①「地域福祉活動」(44校区福祉委員会)

会食会	配食サービス	世代間交流	いきいきサロン	ミニデイ	記念品配布等	合計
17	8	4	5	1	9	44

②子育て支援交流事業(22子育て支援グループ)

○市内にある子育てサークルへの活動を支援する目的で「歳末たすけあい運動」配分事業により、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てサークルに配分金を配分し、活動支援を行った。

クリスマス会	地域交流会	合計
19	3	22

③ボランティア交流事業(東大阪ボランティア連絡会)

第13回「東大阪ふれあい夢フェスティバル」実施

(2) ボランティア・市民活動の推進

1. 需給調整事業

(1) 受付内容別件数

合計	活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他
955(100.0%)	135(14.1)	364(38.1)	54(5.6)	390(40.8)	12(1.4)

ボランティア・市民活動センターで、この一年間に受付けたケースは995件で月平均83件となった。受付件数の多かった「問い合わせ」390件の内容は、会場の提供や資材機材の提供、情報、資料提供などで、次に多かった「ニーズ依頼」364件の内容は施設の行事訪問や演芸訪問、当事者団体や保健センターからの子育てニーズ（子どもの見まもりなど）、高齢者の話し相手ボランティア、小・中学校から手話や点字、車いす介助法の指導依頼など多岐にわたった。

(2) 対象者の状況別ニーズ内容

ニーズ内容	対象者の状況							合計
	施設	行政	団体	児童	障がい者	高齢者	その他	
a. 保育・遊び相手	2	0	3	3	0	0	0	8
b. 見守り・話し相手	16	26	19	2	2	9	4	78
c. 学習指導・福祉教育	0	21	0	0	0	0	0	21
d. 通学通園介助	0	0	0	1	0	1	0	2
e. 障がい者等外出介助	4	0	0	0	5	7	2	18
f. 入院・通院介助	1	0	0	0	1	3	0	5
g. 手話通訳	12	1	0	0	12	0	0	25
h. 点訳	0	1	2	0	2	0	1	6
i. 朗読	3	0	0	0	0	0	1	4
j. 要約筆記	0	0	2	0	2	0	0	4
k. 清掃・洗濯・買い物家事	0	0	0	0	3	0	3	6
l. 食事・入浴等介助・介護	12	0	0	0	0	0	0	12
m. 行事援助	20	1	3	0	0	0	0	24
n. 演芸訪問	89	3	36	0	1	0	0	129
o. 理容・美容	2	0	0	0	0	0	1	3
p. 技術技能提供	0	0	3	0	1	0	0	4
q. その他	5	1	4	0	3	1	1	15
合計	166	54	72	6	32	21	13	364

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は364件であった。対象者の状況は「施設」「団体」「行政」の順で多く、ニーズ依頼内容は「演芸訪問」「見守り・話し相手」「手話通訳」の順で多かった。施設や地域の高齢者の食事会からの依頼は、お誕生会や季節の行事などでの演芸訪問のボランティア募集が多くなる傾向である。

(3) 受付内容別対処方法

対処内容	活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他	合計
a. Vバンク登録	38	0	0	0	0	38
b. グループ紹介	26	0	0	15	0	41
c. 活動紹介	13	1	0	0	0	14
d. 保留（再考）	7	7	0	0	0	14
e. 情報・資料提供	4	6	12	18	0	40
f. 相談援助	17	8	24	5	0	54
g. 講座の案内	12	0	0	7	0	19
h. Vバンク調整	1	288	1	0	0	290
i. 他機関等紹介	4	4	14	2	0	24

対 処 内 容	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他	合 計
j.制度施策紹介	0	0	0	0	0	0
k.連絡・報告受理	7	1	1	16	2	27
l.調 整 中	0	16	0	0	0	16
m.調整できず	1	20	2	0	0	23
n.取り下げ	0	7	0	2	0	9
o.会場の提供	0	0	0	254	2	256
p.資材機材提供	0	2	0	54	0	56
q.そ の 他	5	4	0	17	8	34
合 計	135	364	54	390	12	955

受付内容別対処方法では、ボランティアグループなどへ「会場提供」、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、また、ボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録を行うことが多かった。

(4) 市民福祉講座の開催

テーマ：「地域でいきいき子育て」～親も子と共に育つために地域でできること～

開催日	場 所	内 容
8/31	総合福祉センター 参加者44人	講演1：「今、子育て支援が求められるわけ」 講師：東大阪大学 短期大学部 准教授 坂口伊都 氏 講演2：「現在の子育て事業～親の実態、子どもの実態を知る～」 講師：子・己育ち相談リリース 主宰 小谷訓子 氏 (「子ども情報研究センター」相談スタッフ)
9/7	総合福祉センター 参加者33人	講演3：「今からでもできる心豊かな子育て・自分育て」 講師：女性ライフサイクル研究所予防啓発スタッフ 津村薫 氏 講演4：「次世代の子どもへの大人の責任力～地域で取り組む子育て支援～」 講師：NPO法人SEAN 事務局長 遠矢家永子 氏

(5) ボランティア養成事業

ボランティア養成講座、研修会等の開講：10講座 13コース
(年間受講人数468人、延べ参加人数2,587人)

講 座 名	開 催 期 間	会 場	受講人数(延べ人数)
①手話教室(入門・基礎)	4/14～2/16計40回	社協 会議室	26(712)
手話教室(入門・基礎)	4/14～2/16計40回	イコールム	25(711)
手話教室(入門・基礎)	4/13～2/15計40回	ゆうゆうプラザ	13(446)
②日赤家庭看護法講習会	5/24～7/5計6回	社協 会議室	12(71)
③ボランティア活動体験講座			
(J-1)福祉施設での ボランティア活動体験	7/1～8/31	市内福祉施設等	178(326)
(J-2)車いす体験教室	7/24	社協 会議室	25(25)
④入門ボランティアスクール	9/25～10/16計2回	社協 会議室	11(24)
⑤精神保健福祉ボランティア養成講座	10/21～11/18計4回	社協 会議室	29(114)
⑥施設ボランティアコーディネーター研修会	2/24	社協 会議室	23(23)
⑦災害時支援ボランティア研修会	2/26	社協 会議室	37(37)

講座名	開催期間	会場	受講人数(延べ人数)
⑧ボランティアヘルプ講座	3/8	社協会議室	25(25)
⑨はじめてボランティア講座	3/12～3/19計2回	社協会議室	24(33)
⑩東大阪ボランティア研究集会	11/28	社協会議室	40(40)

○手話教室をすすめる会 計 7回

※注1. 手話教室は各開催場所の若江岩田、日下リージョンセンター企画運営委員会との共催

注2. 日本赤十字社家庭看護法講習会は東大阪市赤十字奉仕団との共催

2. ボランティア・市民活動の推進

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO

・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

(1) 基盤整備事業

①活動拠点としての会場、機材等の貸出

○会議室等の提供1,419回(内訳:Vグループ566回、講座関係90回、会議等714回)

○機材の貸出57回(内訳:車いす26回(介助用12回、学習用14回)、点字器1回、アイマスク2回、白杖4回、高齢者疑似体験セット2回、その他22回)

(2) 東大阪市ボランティア基金の拡充

①ダイレクトメールによる協力の呼びかけ

②第8回東大阪市ボランティア基金チャリティーコンサートの開催

<開催日>平成22年12月11日(土)

<場所>東大阪市立市民会館市民ホール

<内容>みつゆき&シーズズフレンズによる演奏会

<参加数>約1,200人

<収益金>¥2,286,783円

③平成22年度 ボランティア基金積立実績額(154,996,610円)

年度	寄付者の内訳			積立額	累計額
	企業	団体	個人		
H22	30	8	33	5,610,635	154,996,610
累計	1,084	677	843		

(3) 善意銀行事業の展開

平成22年度 善意銀行預託及び払出報告

預託の部

預託口座	件数	内 容
金銭口座	79	¥3,669,787-
物品口座	33	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、車いす他
合計	112	

払出の部

預託口座	件数	内 容
金銭口座	16	¥4,169,677-
物品口座	142	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、車いす他
合計	158	

①交通遺児激励金の給付(20人)内小学校入学1人・中学校入学2人・高等学校入学3人

②心身障がい者(児)一日レクリエーションの開催

と き:平成22年11月25日(木)

と ころ:神戸花鳥園

参加者:84人(市内作業所に通う心身障がい者(児)及び付添の方)

③施設児童夏季林間学校の開催

と き:平成22年8月4日(水)～5日(木)

と ころ:ワールド牧場、関西サイクルスポーツセンター

参加者:市内4カ所の児童養護施設38人参加

④ねたきり高齢者への見舞品(敷きパット)配付(360世帯)

(4) ボランティア連絡会会議・事業等の開催

- ①ボランティア連絡会会議の開催
 - 総会（事業・決算報告、事業計画・予算）・・・5/22
 - 役員会（毎月第1火曜日）計12回
 - 幹事会（毎月第3金曜日）計12回
- ②ボランティア連絡会との共催事業
 - 東大阪ボランティア研究集会・・・・・・・・・・11/28
「減災への取り組み～地域におけるつながりづくり～」
講師：島根県 日野ボランティアネットワーク 山下 弘彦 氏
 - 東大阪ボランティア研究集会実行委員会 計5回

(5) 広報啓発活動

- ①収集ボランティア運動の展開 使用済みテレホンカード売却益 10,450円
書き損じハガキを交換、売却益 30,000円
- ②第33回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加（5/9）模擬店、バザー
- ③ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数462件、月平均39件
ボランティア・市民活動センターに専用回線を設置して、朗読ボランティアグループ「風」の協力により、3分のテープで1週間毎に市政だよりや雑誌、一般新聞から福祉やボランティア活動関係の情報を録音し、24時間いつでも、どこでも聞くことができるテレホンサービスを行ってきた。
内容は毎週金曜日の午後に更新している。
○「テレホンガイド」の企画編集チーム会議（テレサ会議）計3回
- ④東大阪ケーブルテレビ「福祉ボランティアほっとニュース」放映のビデオテープの提供
ボランティアグループ「ばっちりビデオレポーターの会」による撮影・編集
- ⑤ボランティアOSAKA（季刊）、福祉おおさか、市内ミニコミ誌（エコ東大阪、ぱど等）への記事掲載
- ⑥ホームページのリニューアル
- ⑦ボランティア・市民活動センターパンフレット、福祉教育チラシ、ボランティアの小箱改訂版発行

(6) ボランティアサロン（愛称あいあいサロン）の開催

- 年4回（6/5、10/2、12/4、2/12） 延べ参加人数 204人
- あいあいサロン企画委員会 計6回

(7) 相談援助・機材貸出

- ①グループ活動への相談援助等：ボランティアコーディネーターの5グループ例会出席他
- ②特定非営利活動法人（NPO法人）への相談援助：助成金申請、機材の貸し出し等
○NPOと市民活動への出展（1/15）
- ③「ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣
- ④学校関係へのボランティア活動相談援助
○大阪商業大学のゼミナールとの協働事業
小地域ネットワーク活動ふれあい喫茶、ボランティア連絡会、CSW配置事業、あいあいサロン
○市内の小学校15校、中学校2校、高等学校1校に車いす・点字器・アイマスク・白杖の貸出、体験学習指導者等（ボランティア・当事者）の紹介

(8) 小地域ネットワーク活動実施校区との連携

- ①小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力（延べ24回）
縄手北、加納、花園北、岩田西、三ノ瀬、長瀬北、長瀬東、弥刀、八戸ノ里

(9) 勤労者のボランティア活動体験プログラムの実施

- ①梅の実収穫見守りボランティア（6/6）：参加人数16人（梅の実収穫参加者約300人）
- ②生駒山クリーンハイキング（3/13）：参加人数16人

(10) 調査研究・開発

- ①連絡会議・研修会の参加
 - 市町村ボランティア連絡会関係会議・・・・・・・・・・5/18、2/5、21
 - 朗読ボランティア河南ブロック代表者会議・・・・・・7/12
 - 市町村ボランティア連絡会スキルアップ研修会・・・・7/20
 - ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・・・・・・9/24
 - 全国ボランティアフェスティバル（広島）・・・・・・9/25～26
 - 市町村ボランティア連絡会研修会交流・・・・・・・・・・11/16
 - 市町村ボランティア連絡会代表者会議・・・・・・・・・・2/21

(11) ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

東大阪市社協では、ボランティアグループ「はだしの会」の協力を得て、ひとり暮らし高齢者を対象に安否の確認と話し相手、相談援助を行う「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。

福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に、社協相談室と五条老人センター及び高齢者サービスセンターに設置された、シルバーボランティアセンターから安否の確認と話し相手、相談援助を行っている。

3. 災害時支援活動の展開

(1) 「災害時支援ボランティア研修会」の開催

阪神・淡路大震災から16年が経過し、震災の意識も薄れるなか、大震災の教訓を無駄にせず、常設型の災害ボランティアセンターの設置に向けて「災害時支援ボランティア研修会」を開催した。

「災害が起こったら私たちは何ができるでしょうか？」をテーマに、東大阪市の状況や災害ボランティアセンターについて学び、NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク事務局長李氏を招き、社会福祉協議会が中心となって運営する災害ボランティアセンターの意味や災害ボランティアセンターの役割と機能を理解し、地域で暮らす住民として私たちは何ができるのかを考え、災害時のボランティア活動の意識を高めることができた。

(2) 東日本大震災における被災地支援活動

①被災者支援のための「義援金」としての募金活動

○街頭募金

3月14日から16日までの3日間、ボランティア連絡会と協働して、市内4駅で被災者支援のための募金活動を行い、市民から寄せられた250万円余りの義援金を、日本赤十字社を通じて被災地に送金した。

○募金箱の設置

3月14日から9月末まで社会福祉協議会が運営する7施設に募金箱を設置している。

(社協事務局、高齢者サービスセンター、西センター、高井田老人センター、五条老人センター、楠根デイサービスセンター、玉串保育園)

②活動資金のための「支援金」の募集

被災者支援のために活動するNPOやボランティア団体等の活動資金のための支援金を、東大阪市内に避難してきた被災者に対する生活物品等の支援や被災地の災害ボランティアセンターの活動資金、また被災地へのボランティアバスの派遣費用として募集している。

③被災地社協災害ボランティアセンターへの職員派遣

東大阪市社協では、これまでも被災地から求められる物的・人的支援をおこなってきました。

今回の大震災においては、近畿・中国・四国地方の社協と連携して、宮城県の被災地社協(名取市、南三陸町)の災害ボランティアセンターの立ち上げや運営支援を行うことになり、3月22日から7泊8日の日程で以降6回にわたって、職員12名が被災地に入り支援活動を展開した。

④被災者支援バザーの実施

5月8日のふれあい祭りでボランティア連絡会が「東日本大震災ボランティアバザー」を実施し、21万円あまりの売上金を支援金として活用した。

⑤ボランティアバスの運行

○5月16日(月)～20日(金) 4泊5日(車中2泊:活動日3日間)

行き先:宮城県石巻市

活動内容:被災した家屋の片付け、津波災害にあった家屋の泥出し等

○7月5日(火)～9日(土) 4泊5日(車中2泊:活動日3日間)

行き先:岩手県陸前高田市

活動内容:被災した家屋の片付け、津波災害にあった家屋の泥出し等

(3) ファミリー・サポート・センター事業の推進

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助をしたい人（援助会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）が相互援助を行う会員組織で、東大阪市から委託を受け8年が過ぎた。

22年度は会員養成講座を6回、7月と9月には援助会員を講師として、子育て中の親子に向けて「親子体操」や「ストレッチヨガ」を開催し、心身の健康と親子のふれあい、子育て中の親の情報交換と交流をした。子育て講座として11月には、日本赤十字社の講師を招き「日赤幼児安全法講習会」を、会員に対してはステップアップを目的とし、一般市民に対しては子どもの安全配慮や見守りに役立つ知識付与として開催した。会員交流会として、ボランティアグループ「TUTTI」によるミュージカル仕立ての人形劇を楽しみ、一足早いクリスマス会を開催した。新規援助会員獲得に向けての取り組みとしては、日曜日にも会員養成講座を行い、平日の参加が困難な市民の参加を促した。

今年度末の登録会員数は538人と、前年度より多少の減少はあったが、援助活動件数は1,842と増加した。

会員養成講座の講師に関しては、子ども家庭室保育課の保看会より、第3回目の講座より講師派遣の協力を得る事が出来た。今後も保健師担当内容の協力を継続の方向で依頼した。

今年度の傾向として、3歳児援助と「保育園や幼稚園への送り・お迎え」という依頼内容の活動件数が多かった。3歳児に関しては、昨年度の2歳児の援助がそのまま横滑りしたものに、新たな援助が増えた結果である。依頼内容については、母親の就労に伴う幼稚園児の援助や、出産による上の子どもの送迎希望が反映している。

相談内容として、「雨の日に車での送迎」を希望するケース等があり、タクシー事業の子育て支援策参入があれば解決できるのではと、考えられるものもある。発達障害や自閉症がある小学生の支援や、依頼会員の死亡などにより、関係機関との連携と拡充がより重要なケースも増加傾向にある。

今後も複雑な依頼ケースに対応するため、市民からの声を受け止めて行政に情報提供し、他部門との情報共有・連携を図る。

(1) 会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
4/25	総合福祉センター	川井ヨネ 氏・千葉郁子 氏	17
5/31	総合福祉センター	安原豊子 氏・千葉郁子 氏	10
8/21	総合福祉センター	木下沙恵子 氏・千葉郁子 氏	5
10/15	旭町子育て支援センター	岡田逸子 氏・千葉郁子 氏	10
1/27	総合福祉センター	東山友紀 氏・千葉郁子 氏	15
3/13	総合福祉センター	海野貴子 氏・千葉郁子 氏	7

(2) 会員登録状況（H23年3月31日現在）

援助会員	依頼会員	両方会員	合 計
182	295	61	538

(3) 日赤幼児安全法講習会

開催日	場 所	講 師	参加人数
11/12	総合福祉センター	日本赤十字社大阪府支部日赤幼児安全法指導員	11

(4) 子育て講座の開催

開催日	場 所	内 容	参加人数
7/22	くすのきプラザ 多目的ホール	親子リズム体操	1組
9/9	くすのきプラザ 会議室A・B	ストレッチ体操：3B体操指導員 南 京子氏	11名 (保育9名)

(5) 会員交流会

開催日	場 所	講 師	参加人数
11/28	市民会館第3集会室	ボランティアグループ「TUTTI」	35

(6) 援助活動状況（H22年4月～H23年3月）

活 動 内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	404
保育所・幼稚園の迎え	401
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	19
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	202
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	8
学童のお迎え	70
学童の放課後の預かり	23
学童保育開始までのお預かり	20
学童の登校前の預かり及び送り	0
学童保育のお迎えと自宅までの送り	401
学童保育のお迎え及び帰宅後の預かり	205
子供の習い事の時の援助	167
子供の病後時の援助	2
保育所・学校等休み時の援助	33
出産に伴う子どもの預かり	0
保育所等施設入所前の援助	1
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	161
保護者等の求職活動中の援助	18
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	22
保護者等の買物等外出の場合の援助	27
保護者等の病気、急用等の場合の援助	14
保護者の講習会などへの参加時の援助	1
保護者の保育負担軽減のための援助	3
合 計	1,842

(7) 依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	合 計
件数	55	81	261	542	212	163	144	204	71	106	1	2	1,842

(8) 研修会・交流会への参加

平成22年度ファミリーサポートネットワーク事業全国交流集会

日 時：9月7日（火）10：00～17：00

場 所：三井アーバンホテル大阪ベイタワー

内 容：午前の部 ○病児・病後児の預かりに関する勉強会

テーマ「病児・病後児預かりを始めるには」

午後の部 ○預かり活動に関する事例発表・パネルディスカッション

テーマ「利用会員と円滑なコミュニケーションをとるために」

○意見交換会

Ⅲ. 高齢者サービスセンター

1. 高齢者老人センター

平成22年度に当センターを訪れた市民及び利用した高齢者の総数は53,397人で、この1年間に新規の利用券を発行した者は145人である。(利用券発行累計5,299枚)利用者数を月平均すると4,450人で、1日平均は182人である。

(年間利用人数)

(単位：人)

	ふれあいサービス 利用人数			内 訳 (再掲)								事業別利用人数								相談 件数	総 合 計
	男	女	小計	入浴者			生き がい	リハ ビリ	クラブ 活動	開放 事業	新規 利用	研 修	実 習	会 議	団 体	シニア 塾	見 学	デ イ	小 計		
				男	女	小計															
年間	23435	22760	46195	2048	2433	4481	1415	121	5306	5317	145	175	81	1229	2196	871	0	2530	7082	120	53397
平均	1953	1897	3850	171	203	373	118	10	42	443	12	15	7	102	183	73	0	211	590	10	4450

1. 情報提供(情報サービス・啓発事業)

(1) 情報の提供

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや社協ひがしおおさか等を活用するとともに機関紙「高齢者サービスセンター」を月刊で発行した。

また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示を行うなど、情報の提供を行った。

(2) 場所の提供

団体数は13グループで、主に老人大学講座「悠友塾」の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会等へ活動の場を提供し延べ2,196人が利用した。

2. 教育・研修

(1) 生涯教育事業

①シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々に健康で、より豊かな生きがいのある生活を送っていただけるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。

実施期間：平成22年9月9日～平成23年1月20日(全50時間)

修了者数：63人(歴史：19人・福祉：15人・エコ：16人・まちづくり：13人)

内 容：「専門コース」 郷土の歴史を学ぶコース
暮らしの中の福祉を学ぶコース
健康と住みよいまちづくりを学ぶコース
エコライフを学ぶコース

「共通科目」 開催日時：毎週木曜日 10時～15時

(※一部、水曜日 週2回の場合有)

②高齢者生きがい教室(クラブ活動)

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。

クラブ活動状況

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)	
			週	曜	時間			
講 師	茶 道	小寺 宗豊	18	第2・4	水	13:30-15:30	19	248
	華 道	小西 國甫	15	第1・3	月	13:30-15:30	17	213
	詩 吟	大塚 國行	14	第1・3	火	13:30-15:30	18	226
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部)	12	第1・3	木	10:00-12:00	23
(2部)			12	13:30-15:30			19	192
付 き	編物手芸	山野 弘子	20	第2・4	水	13:30-15:30	18	218
	社交ダンス	吉田 吏	(男性) 13 (女性) 19	第1・3	木	13:30-15:30	19	423
ク ラ ブ	書 道	永田 桂華	(1部)			第2・4		
			(2部)	30	13:30-15:30		19	506
	民謡	梅若 朝由紀	13	第1・3	金	13:30-15:30	19	163
	民謡踊り	藤間 豊栄翔	11	第1・3	金	13:30-15:30	22	205
はり絵	堀田 三和子	9	第2・4	金	13:30-15:30	19	152	
美 術	平河 登與	10	第1・3	水	13:30-15:30	17	118	

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時間		
自由 ク ラ ブ	カラオケ	(1部) 19	第1・3	水	13:00-16:00	25	192
		(2部) 11		木	13:00-16:00	23	189
		(3部) 18		月	13:00-16:00	24	317
	謡曲	8	第1・3	火	10:00-12:00	20	119
	テノコク	20	第2・4	水	13:30-15:30	20	336
卓球		(1部) 20	第2・4	土	10:00-12:00	22	349
		(2部) 20		木	13:30-15:30	22	394
計		342				405	5306

③卓球・カラオケ・ダンスによる健康促進事業

クラブ活動以外に利用者の健康増進の為、週4回、卓球、カラオケ、ダンスを開放し、延べ5,317人が利用し、相互の交流と自身の生きがいがづくりや健康の増進に大いに役立った。

④その他の教室・講座・交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
5/26	体験料理教室	ボランティアグループの指導による料理教室	20
6/18	ボランティア手芸教室	ボランティアグループの指導によるパッチワークポーチ作り	13
7/ 2	ふれあいバスツアー	高齢者の交流と福祉の向上	45
7/ 6	パソコン教室	ボランティアグループの指導による暑中見舞いハガキの作成	8
7/23 7/30	いきいき歌体操教室	音楽に合わせて体操をする	のべ49
7/28	体験料理教室	ボランティアグループの指導による料理教室	23
8/24	映画（ビデオ）上映会	おとうと、ゼロの焦点	120
9/10 9/24	いきいき歌体操教室	音楽に合わせて体操をする	のべ53
9/21	バランス健康体操	介護予防を目的としたストレッチ体操	24
9/29	敬老のつどい	おもしろ相談コント、健康について、コーラス・マジックショー他	38
10/19	バランス健康体操	介護予防を目的としたストレッチ体操	23
10/27	体験料理教室	ボランティアグループの指導による料理教室	18
11/16	バランス健康体操	介護予防を目的としたストレッチ体操	20
11/29	囲碁・将棋交流会	囲碁、将棋を通じて親睦・交流を深める	23
12/ 2	シニア地域活動実践塾 「悠友塾」公開講座	講座「地域で支えあい共に生きる」	58
12/13	楽しい折り紙工作教室	新聞広告を利用した折り紙工作	9
12/21	パソコン教室	ボランティアグループの指導による年賀状作成	4
1/28	映画（ビデオ）上映会	レイルウエイズ、座頭市THE LAST	65
3/ 4 3/ 5	高齢者サービスセンター弥生祭り 「クラブ活動発表会」	クラブ活動発表会を中心に世代間交流、介護予防体験コーナーの実施等	のべ 1280
3/18	映画（ビデオ）上映会	オカンの嫁入り、火天の城	100

(2) シルバーボランティアセンター事業

①ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問
中地区2, 198件

②ボランティア養成事業

- ・ボランティアグループ「明日葉：手芸教室」「ハッピースプーン料理教室」への活動支援。
- ・介護予防活動を推進するボランティアグループ「のぞみ：みんなの体操ひろば」への活動支援。

- ③弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時にシルバーボランティア活動の活性化と介護予防活動の周知を目的として、シルバーボランティア活動のパネル展示と介護予防体操体験コーナーを開催した。
- シルバーボランティア活動パネル展示
 - 日 時：3月4日（金）・5日（土）10：00～15：00
 - 場 所：高齢者サービスセンター
 - 内 容：シルバーボランティア活動のパネル展示
 - 介護予防体操体験コーナー
 - 日 時：3月5日（土）10：00～15：00
 - 内 容：ビデオによる介護予防体操、血圧、メタボ、身長、体重測定等
 - 参加者：140人
- ④「介護予防活動ボランティアのつどい」の開催
（詳細は、社協内三老人センター交流事業及び五条老人センターに表記）

3. 介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に各種教室を実施。日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる「手作り作品教室」や「遊ビリテーションクラブ」を開催した。

また、介護予防活動ボランティア養成講座、修了生の協力による「みんなの体操ひろば」を開催した。

①各種教室

事業名	実施日	内 容	のべ参加人数
メロディうんどう教室	毎月第2木曜日 毎月第4水曜日	ボランティアによる運動と生活指導	521
手作り作品教室	不定期実施	ボランティア講師による手芸教室	47
みんなの体操ひろば	毎月第4木曜日	介護予防活動ボランティアによる体操の指導	209
遊ビリテーションクラブ	不定期実施	作業療法士によるレクリエーションやストレッチ体操の指導	74
計			851

4. 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

健康入浴：毎週 月、水、金 13時～15時 延べ4, 481人

いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ8人

車いす貸し出し事業 10回

5. 社協内三老人センター交流事業

開催日	主催及び場所	事業名	内 容	高齢者	高井田	五 条	参加人数
10/21	五条老人センター	手づくり作品教室	作品教室を通じて親睦、交流を深める	0	6	12	18
12/ 6	高井田老人センター	バンパー交流会	バンパーを通じて親睦、交流を深める	6	12	6	24
1/31	高齢者サービスセンター	いきいき・わくわく・うんどう教室	運動教室を通じて親睦、交流を深める	21	2	5	28
3/ 1	五条老人センター	介護予防活動ボランティアのつどい	介護予防ボランティアのスキルアップと、情報交換や交流を深める	10	10	12	32
計				43	30	29	102

6. 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生：平成23年1月11日～3月3日までの間 16人

2. 五条老人センター

指定管理者施設として再指定の本年度は、昨年度に引き続き地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心した生活を送れることをめざし事業を展開した。特に医、食、住をテーマに開催した「五条の里」講座は本年度も大変好評であった。

また、2ヶ所の地域包括支援センターとの連携において「介護予防教室」を実施することができた。

平成22年度、当老人センターを利用した高齢者の総数は31,739人で、この1年間に新規の利用券を発行した人数は164人である。利用者数を月平均すると2,645人で、1日平均は108人である。

(年間利用者数：開館日数293日)

(単位：人)

	男	女	計
年 間	16,261	15,478	31,739
一日平均	55	53	108

※平成20年6月27日以降ボイラー故障のため入浴事業は休止

1. 情報提供(情報サービス・啓発事業)

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや社協ひがしおおさか等を活用するとともに、機関紙「五条老人センター」を月刊で発行した。

また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示を行うなど、情報の提供を行った。

2. 教養講座、レクリエーション事業

手作り作品づくりなどを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により、多くの時間を高齢者に楽しんでいただく事業を展開した。

①教養講座

開催日	事業名	内 容	参加人数
6/15	パソコン教室	暑中見舞いのはがきづくり	13
6/30	手作り作品教室	押し花をちりばめた帽子クリップづくり	25
8/6	手作り作品教室	押し花をちりばめたネックレスづくり	22
11/30	版画教室	年賀はがきづくり	16
12/7	パソコン教室	年賀はがきづくり	10
12/15	手作り作品教室	シルクフラワーの作り方	17
計			103

②レクリエーション事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/20・ 26・30 8/25・ 26・27 12/16 3/15	映画鑑賞会	「アマルフィ女神の報酬」「ゼロの焦点」「となりのトトロ」「HACHI 約束の犬」「沈まぬ太陽」など心温まる15作品を上映し、センターの利用促進や利用者間の交流を図った。	のべ432
5/21	卓球大会	ダブルス総当たり制リーグ戦	24
8/19	河内音頭講習会	ボランティアグループ「悠楽会」による講習会	35
9/3	バンパー大会	トーナメント方式によるバンパー大会	16
9/30	敬老大会	クラブ有志による演芸披露 どるんちゅによる「沖縄の音楽(三線)」 ピュアコーラスあじさいによる「コーラスと演奏」	68
1/31	将棋大会	トーナメント方式による将棋大会	16
計			591

3. 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時間		
華道	勝山満甫	14	第1・3	月	13:00-15:00	17	200
俳句	立村霜衣	12	第2	月	13:00-15:30	11	123
詩吟	森山国光	13	第1・3	火	14:00-16:00	17	159
折り紙	中里見順子	27	第1	火	10:00-11:30	11	264
水墨画	藤谷伸州	25	第2・4	火	10:00-12:00	20	401
書道	杉山滝蔵	39	第2・4	火	13:00-15:00	18	517
カラオケ	栗山登・相川義夫	98	第1・3	水	10:00-15:00	38	1682
絵手紙	木村初子	42	第2・4	水	10:00-11:30	20	554
茶道	檀浦宗柳	11	第2・4	水	13:00-15:00	19	158
フラダンス	福岡鈴	12	第2・4	水	12:00-16:30	32	400
ダンス	岩宮史朗	27	第1・3	木	13:00-15:00	20	380
歌体操	平河美津子	59	第2・4	木	10:00-11:30	18	918
手芸	谷脇睦子	27	第2・4	木	13:00-15:00	18	392
新舞踊	大泊和子	7	第1・3	金	13:00-15:00	21	121
民謡	植元和市	40	第2・4	金	13:30-15:30	20	622
万ワ-アルガメト	風間愛子	21	第4	金	13:30-15:00	11	222
		474				311	7113

4. 地域交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるよう「防犯講座」や医・食・住をテーマにした「五条の里講座」を四季に企画し、地域へ積極的な参加を呼びかけた。

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/22 ~28	防犯講座 (春の全国地域安全運動)	ワンポイント講座「振り込め詐欺防止」 対象クラブ：歌体操、茶道、絵手紙	150
5/31	五条の里「春の講座」	ミニ防災講座・スプリングコンサート	50
7/30	五条の里「夏の講座」	テーマ：「地球温暖化問題の現状と私たち にできること」	36
8/5	手作りおもちゃ教室	縄手東小学校&縄手東育成クラブとセンター 利用者による世代間交流	16
10/13 ~15	防 犯 講 座 (秋の全国地域安全運動)	ワンポイント講座「振り込め詐欺防止」 対象クラブ：フラダンス、新舞踊、一般卓球、 囲碁、将棋	50
11/5・ 10・11	クラブ活動発表会	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の発表会 (舞台発表・作品展示・茶席)	892
11/30	五条の里「秋の講座」	テーマ：出雲大社物語 安来節、玉すだれ、その他の大道芸	41
2/17	五条の里「冬の講座」	テーマ：「元気！」をつくる脳トレーニング とウォーキング	25
2/28	救急救命AED講習	「心肺蘇生法」と「AEDの使い方」や止血 法等の応急手当に関する知識と技術を学ぶた めの講習（講習指導：東消防署救急救命隊）	22
		計	1282

5. 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
生活相談	五条老人センター館長	随 時	高齢者の生活・住宅・身の上等の相談について助言、指導	0
健康相談	看護師 野谷はつみ氏	第1木曜日 13:00~15:00	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	14

6. 介護予防、健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、日常生活動作指導などの各種健康体操教室や、利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を、介護予防活動ボランティア養成講座修了生の協力により開催した。

①各種教室

教室名	開催日	内 容	のべ参加人数
介護予防教室	6/ 1. 7/ 6、8/ 4. 9/27 計4回	「健康日舞たいそう」(3回) ～日舞で楽しく転倒予防～ お口から始める介護予防 ①テーマ「よく咬んで、歯とお口の健康」 ②テーマ「健口体操」 (地域包括支援センター千寿園との共催)	70
バランス健康体操教室	9/21、10/19、11/16 計3回	ストレッチ体操	108
介護予防教室	11/29、12/13、2/15 計3回	①「お口から楽しく健康に！」 ②「楽しく運動～メロディ運動～」① ③「楽しく運動～メロディ運動～」② (地域包括支援センター福寿苑との共催)	53
初心者卓球教室B	第2・4水曜日	卓球を通じて、健康づくりの推進	118

②みんなの体操ひろば

開催日	内 容	のべ参加人数
第1月曜日	「転倒予防体操」やウォーキングによるバランス体操等 指導：介護予防活動ボランティアグループ「ひびき」	545
第2月曜日	「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等 指導：介護予防活動ボランティアグループ「こだま」「ひまわり」	646
第3月曜日	「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等 指導：介護予防活動ボランティアグループ「こだま」「ひまわり」	284
計		1475

③「つくしんぼ会」による健康推進事業（東保健センターとの共催事業）を実施

概ね月1回 第4月曜日 10時～12時 計9回 延べ 247人参加

7. シルバーボランティアセンター事業

①ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問
東地区 1,622件

②ボランティアグループの例会等の開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	のべ参加人数
あじさいの会	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	12	126
介護予防活動ボランティアグループ 「こだま」「ひまわり」	「みんなの体操ひろば」にて転倒予防体操等介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや次回の打ち合わせ	8	65
介護予防活動ボランティアグループ 「ひびき」		10	53
計		30	244

- ③介護予防活動ボランティアグループ「なかよし」の結成に向けての相談援助
 ④介護予防活動ボランティアによる「出前体操ひろば」の実施

実施日	実施場所	内 容	ボランティア	参加人数
第2金曜日	旭町自治会館	転倒予防体操やレクリエーション等の実施	2	198 (延べ)
4月～5月	街かどデイハウス 「お達者クラブ」	転倒予防体操や頭のトレーニング等の実施	2	50
9/13	やまなみプラザ	「敬老フェスタ」にて転倒予防体操の実施	5	100
11/6	縄手北中学校	「縄北フェスタ」にて転倒予防体操の実施	10	40
計			19	388

⑤ボランティア養成講座等の実施

- 「介護予防活動ボランティアのつどい」の開催
 (社協内三老人センターの連携により当老人センターが実施)
 日 時：平成23年3月1日(火) 1時30分～3時30分
 場 所：五条老人センター
 内 容：「介護予防活動ボランティアの交流とスキルアップなど」
 講 師：日本介護予防指導者協会 三宅 基子 氏
 参加者：32人(内訳：五条12人、高井田10人、高齢者10人)
- 「いきいき学習講座」<2回コース>
 学んで、笑って、元気を一緒にさがしませんか！
 高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加を支援するための一環としてのボランティアとなる人材の育成に努めた。

開催日	内 容	講 師	参加人数
3/14	①あんな時、こんな時、役立つレクリエーションについて学びましょう！ ②いつまでも健康でいきいきとありつづけるために	東大阪レクリエーション研究会 宮田 良一 氏 桃山大学ボランティアセンター 脇坂 博史 氏	33名
3/28	①枚岡神社(ものしり体験プログラム) 「枚岡神社の御神徳」 ②あんな時、こんな時、役立つレクリエーションについて学びましょう！	枚岡神社 宮司 中東 弘 氏 東大阪レクリエーション研究会 宮田 良一 氏	23名

⑥ボランティア活動の紹介

ボランティアグループ音楽宅急便「さら」、悠楽会、朗読ボランティア「やまびこ」、はだしの会、あじさいの会、かざ車の会、介護予防活動ボランティアグループ「こだま」「ひまわり」「ひびき」

⑦ボランティアへのニーズ内容

ニーズ内容	家事介助	外出介助	話し相手	行事援助	その他	計
件 数	3	3	82	45	16	149

⑧当センターの庭園清掃ボランティア活動 計6回 延べ204人参加

8. 社協内三老人センター利用者の交流事業 (詳細は高齢者サービスセンター老人センターに表記)

9. 実習生の受け入れ

- 小阪病院看護専門学校生：平成23年1月11日～3月3日までの間 12人

10. 職場体験学習の受け入れ

- 縄手北中学校：平成22年5月20日・21日 2年生3人

3. 高井田老人センター

平成22年度に当センターを利用した高齢者の総数は45,410人で、この1年間に新規に利用券を発行した人数は135人である。利用者数を月平均すると3,784人で1日平均は155人である。

年間利用人数（開館日数 293日）（単位：人）

	男	女	団体利用者	合計
年間	26,024	15,087	4,299	45,410
一日平均	89	51	15	155

1. 情報提供（情報サービス・啓発事業）

・情報の提供

市民や利用者にはセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや社協ひがしおおさか等を活用するとともに、機関紙「高井田老人センター」を月刊で発行した。

また、関係機関等のチラシやポスター等の資料の配布や掲示を行うなど、情報の提供を行った。

2. 教養講座・レクリエーション事業

高齢者が豊かにいきいきと過ごせるように教養講座やレクリエーション事業を行った。

(1) 教養講座

曜日	事業名	実施回数	内容	のべ参加人数
第1・3月曜	編物同好会	15	毛糸でベストづくり	124
第1・3火曜	おりにふれて（折り紙）	9	折り紙でつくる干支・鶴づくり	83
第2・4水曜	土筆会（書道）	20	書道の作品づくり	559
第2・4水曜	水墨画同好会	18	墨絵づくり	339
第2・4木曜	ポリアールイ同好会	19	粘土のアクセサリづくり	149
第1木曜	茶道講習会	11	視覚障がい者による茶道講習会	60

開催日	事業名	内容	参加人数
6/1	パソコン教室 （ポリアールイ・根拠センターと共催）	暑中見舞いハガキづくり 指導：パソコンポリアールイ・マスの会	6
7/29	手づくり作品教室	押し花でクリップホルダーを作製 指導：押し花アドバイザー - 來田 容子氏	13
11/16	パソコン教室 （ポリアールイ・根拠センターと共催）	年賀ハガキづくり 指導：パソコンポリアールイ・マスの会	14
1/31	手づくり作品教室	粘土でストラップとペンダントを作製 指導：ポリアールイクラブ 川西 直子氏	11

(2) レクリエーション事業

開催日	事業名	内容	参加人数
6/29	バンパー大会	トーナメント方式によるバンパー大会	16
9/29	敬老大会	高齢者をねらう悪質商法 東大阪市立消費生活センター 消費生活専門相談員 荒牧 京子氏 介護予防体操とレクリエーション 介護予防活動ポリアールイグループ「サ・テ」	110
11/29	ふれあい卓球ひろば	卓球・ラージボールを通じて利用者間との	26
11/30	ふれあいラージボールひろば	親睦、交流を深める	28

3. 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。

クラブ活動状況

クラブ名	講師名 代表者名	会員数 (人)	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時間		
(未生流)	祥鶴庵 松島 愛圃	10	第2	火	13:30-15:00	12	113
華道 (ワカ-ルツギ)	風間 愛子	18	第4	火	13:30-15:00	11	134
詩吟	植田 豊鳩	16	第1・3	火	13:00-15:00	20	261
水彩画	平河 登與	32	第1・3	火	13:00-15:00	19	400
茶道	辻元 宗久	20	第2・4	水	13:00-15:00	21	329
書道	今岡 節子	44	第2・4	木	13:00-15:00	19	322
手芸	坂口 富子	26	第2・4	木	13:00-15:00	21	329

クラブ名	講師名 代表者名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時間		
新 舞 踊	山 村 若 温 子	11	第1・3	金	13:00-15:00	23	175
民 謡	梅 若 朝 由 記	49	第2・4	金	13:00-15:00	20	793
歌 体 操	村 田 光 江	54	第1・3	水	10:00-11:30	57	2,486
歌 体 操	村 田 光 江	59	第1・3	金	10:00-11:30		
歌 体 操	村 田 光 江	65	第2・4	月	10:00-11:30		
ブザ・ブドワカ-	風 間 愛 子	11	第 2	金	13:00-15:00	11	93
俳 句	鈴 木 火 外	30	第 2	月	13:00-16:00	12	240
謡 曲	佐 伯 ヒデ子	17	第2・4	火	12:00-16:00	21	276
カラオケ		41	第1・3	土	13:00-16:00	24	383
ダ ンス	木 野 一 馬	17	第1・3	木	13:00-16:00	22	187
絵 手 紙	奥 田 佐 江 子	67	第2・4	水	13:30-15:00	18	400
写 真	川 上 敬 二	9	第 1	水	13:30-15:00	12	75
大 正 琴	野 村 睦 子	21	第2・4	土	13:00-15:00	24	358
計		617				367	7,354

4. 地域交流事業

高齢者生きがい教室（クラブ活動）の発表会など施設を開放し、利用者や地域との交流及び世代間交流を図り実施した。

開催日	事業名	内 容	参加人数
2/21 2/23 2/24	クラブ活動発表会	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の日頃の成果を発表（舞台発表・作品展示・茶席）	1,204
3/31	世代間交流事業 ふれあい茶会	上小阪小学校茶道同好会と茶道クラブによる世代間交流会	32

5. 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
生活相談	高井田老人センター館長	随 時	高齢者の生活・住宅・身の上等の相談について助言、指導	0
健康相談	看護師 早崎葉子 氏	第3水曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	10

6. 介護予防・健康づくり推進事業

高齢者が健康で自分らしい生活を送れるように、日常生活動作指導などの各種健康体操教室や利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座修了者・ボランティアグループ「サボテン」の協力のもとに開催した。

(1) 介護予防事業「みんなの体操ひろば」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「サボテン」による転倒予防体操等の介護予防や健康づくり体操の普及活動を実施した。

実施日	内 容	ボランティア 数(延べ)	参加人数 (延べ)
第1・3 水曜日	1部：準備体操「ラジオ体操第1」 ビデオ「転倒予防トレーニング」高齢者が椅子に座ってできる体操 2部：レクリエーション・講話 内容：「介護予防について」「地域包括支援センターの説明」「成年後見制度について」「手話コース」「ゲーム」「口のカタカラ運動」「かぞえうた体操」等 ※1部は毎回固定、2部は内容をかえて実施	207	1,002

(2) 健康づくり事業

高齢者の健康づくりを中心に健康の維持・機能などの指導を実施し、高齢者の自立した生活を支援した。

開催日	事業名	内容	のべ参加人数
9/2・16 10/7・21 11/4・18	バランス健康体操(計6回)	簡単にできるストレッチ体操 指導：健康体操インストラクター 菅沼 裕子 氏	189

(3) 趣味の充実のために卓球、ラージボール、バンパー、囲碁・将棋等ニーズにあった趣味を通じて交流を図り心身の健康の増進に努めた。

7. シルバーボランティアセンター事業の推進(人材養成推進事業)

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を行った。

(1) ボランティアグループの他、近隣の老人クラブなど地域との交流を図り活動の場所を提供。

グループ名	回数	参加人数	グループ名	回数	参加人数
SA生きがい教室	10	159	おりひめ会	0	0
SA東大阪	12	95	折り紙	10	60
ハートの会	8	29	老人クラブ	4	70
			その他グループ	1	6
計		45回	419人		

(2) ボランティアグループの交流会・定例会の開催

ボランティアグループ名	内容	回数	のべ参加人数
介護予防活動ボランティアグループ サボテン	ボランティアリーダー交流会 活動内容の報告と情報交換	1	17
介護予防活動ボランティアグループ サボテン	定例会・月1回(第4月曜日) 活動内容のスキルアップと次回打ち合わせ	10	92
計		11	109

(3) ボランティア養成講座等の実施

第3回介護予防活動ボランティア養成講座

老人センターや近隣地域を拠点として介護予防活動を推進する為、介護予防活動ボランティアとなる人材を育成した。

日時：平成23年1月11日(火)～3月22日(火) 10時～11時30分

毎週火曜日 計10回 延べ95人参加

内容：転倒予防トレーニングを中心とした講義と実技

講師：日本介護予防指導者協会 三宅 基子 氏

修了者：10人

(4) 転倒予防体操の普及等、介護予防活動を推進するボランティアグループ「サボテン」の活動支援と交流会を実施。

○「介護予防活動ボランティアのつどい」の開催 (詳細は五条老人センターに表記)

8. 社協内三老人センター利用者の交流事業 (詳細は高齢者サービスセンター老人センターに表記)

9. 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生 平成23年1月17日～3月10日までの間 16人

IV. いきいきネット相談支援センター事業（CSW配置事業）

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され6年が経過した。個別相談の件数は年々増加し、相談内容も多岐にわたり、重複した複雑な問題を抱えた相談が増えている。問題解決に至るためには、地域の各種専門機関や社協地域担当職員・校区福祉委員会・民生委員児童委員会・ボランティア等と連携し協働していくことが必要不可欠であることから、今年度においては、より一層の分野横断的な「セーフティネット」の構築～顔の見える関係性づくり～を目指した。

1. いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書の作成
2. 相談業務の資料収集と情報提供
3. 各関係機関との連携
 - ・校区福祉委員会連絡会
 - ・民生委員児童委員協議会連合会
 - ・自治連合会
 - ・リージョン企画運営委員会
 - ・社会貢献支援員
 - ・基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
 - ・障がい者就業生活支援センター
 - ・市内の中学校、地域教育協議会、子育て支援センター
 - ・福祉事務所、保健センター等
4. 広報啓発
 - ・機関誌「社協ひがしおおさか」4／15号、10／1号に掲載
 - ・東大阪市政だより9／1号より毎月福祉のなんでも相談（リージョン出張相談）掲載
 - ・各リージョンセンター企画運営委員会発行の広報誌に掲載
 - ・各リージョンセンターでの福祉の出張相談コーナーのチラシとポスター作成
5. 社協内CSW担当者会議の開催（計12回）
CSW連絡会、連携会、研究会の案件整理、情報収集と提供、連絡調整とコミュニティワーカーや地域包括支援センター等との連携を図った。
6. 東大阪市CSW連絡会の開催（計11回）
情報交換とさらなる連携強化を目指して、毎月連絡会を開催し、相談事例報告等をおこなった。昨年度に引き続き、大阪教育大学の新崎准教授をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。
*開催日・・・毎月第2木曜日
*開催場所・・・東大阪市役所 会議室
*出席者・・・市健康福祉局福祉部健康福祉企画課、社協事務局、13カ所のCSW
7. CSW連携会の開催（計12回）
13カ所のCSWが個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて協働するために、毎月連携会を開催し、情報交換や事例検討等をおこなった。
8. CSW研究会の開催（計12回）
重複する問題を抱えた解決困難な事例の検討会等をおこない、またスーパーバイザーの新崎准教授より、個別支援から地域支援への展開等についての助言や指導を仰いだ。
9. 他市CSWや他機関との交流会

開催日	内 容
6/14	大阪狭山市CSWとの交流会
9/24	NPO法人住まいみまもりたいとの交流会
11/25	東成区・東淀川区社協との交流会
3/ 9	大東市CSWと福祉政策課との交流会
10. 各リージョンセンター（市民プラザ）での「福祉の出張相談コーナー」の実施

11. 主な各種研修会への参加

開催日	内 容
6/25	発達障がいによりそう心
6/30	障がい者相談員研修 ～共生社会実現のための福祉コミュニティ創造のために必要な相談援助とは～
8/25	福祉人権研修～学校教育・地域教育・家庭が手をつなぐことの大切さ～
10/22	福祉と共生を考えるセミナー～障害を学び共生社会の実現へ～
11/11	自殺危機初期介入ゲートキーパースキルワークショップ
1/12	アルコール関連問題講演会

- ・東大阪市高齢者地域ケア会議への参加
- ・CSWスキルアップ研修専門研修Ⅰ、Ⅱへの参加
- ・東大阪市自立支援協議会地域ケア連絡会への参加

12. 担当中学校区の主な動き

(1) 縄手北・枚岡中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

①相談件数：延べ相談回数 1, 312回（高齢者56件、障がい者11件、その他9件）

②主な相談事例

- ・知的障がいと精神疾患が疑われる社会的ひきこもり40才代ケース
→生活保護の申請支援と家族関係の調整をおこない、障がい者生活支援センターへつなぐ。
- ・生活保護受給の父子ケース
→父への就労支援と子の登校拒否への支援をおこなう。
- ・知的または精神障がい疑われる60才代ケース
→民生委員長の協力のもと、医療と障がい者生活支援センターにつなぐ。
- ・家族からの暴言と金銭搾取に悩む高齢者ケース
→地域包括支援センターと連携し施設入所や生活保護の相談につなぐ。

③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・四条リージョン企画運営委員会主催「やまなみプラザ敬老フェスタ」「やまなみ祭り」
- ・縄手北校区福祉委員会「防災訓練」「ふれあいの集い」「敬老大会」
- ・枚岡西校区福祉委員会「敬老大会」 ・縄手北、縄手東、枚岡東、枚岡西民生委員会
- ・子育て支援地域連携会議 ・地域教育協議会縄北ふれあいフェスタ
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障がい者就業生活支援センター等

④その他

- ・クラブ活動発表会で、いきいきネット相談支援センターの「相談コーナ」ーを実施
- ・四条リージョンセンターやまなみ祭りにて、CSW事業や出張相談コーナーの啓発
- ・地域包括支援センター等と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・個別支援ボランティアグループ「あじさいの会」へのコーディネート
- ・東地域ケア連絡会（障がい者関係機関による地域における課題について検討）出席

(2) 盾津・池島中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高齢者サービスセンターに設置

①相談件数：延べ相談回数 1, 608回（高齢者51件、障がい者9件、その他11件）

②主な相談事例

- ・夫の退院後の施設入所について不安を抱える妻への支援
- ・緊急入院が必要な認知症高齢者と家族への支援
- ・祖母に身体的虐待をしていた孫への生活支援

③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・成和校区福祉委員会 ・鴻池東校区福祉委員会 ・高齢者地域別会議
- ・弥栄校区福祉委員会総会 ・校区民生委員児童委員会 ・敬老大会（鴻池東、成和）
- ・鴻池東校区子育てサロン「ゲンキッズ」 ・成和校区「いきいきサロン」
- ・池島校区「かわせみクラブ演芸会」「いきいきサロン」
- ・鴻池東校区「きらりグリーンライフ」 ・弥栄校区「ほんじょうふれあいサロン」
- ・地域の学校、子育て支援センター、施設、事業所、福祉事務所、保健センター、家庭児童相談室

④その他

- ・盾津校区・池島校区において相談・啓発コントを実施
- ・地域包括支援センターと連携した相談活動
- ・担当中学校、小学校、保育園と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ

(3) 盾津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高齢者サービスセンターに設置

①相談件数：延べ相談回数 2, 060回（高齢者23件、障がい者10件、その他11件）

②主な相談事

- ・パーキンソン病を患って40代女性と家族への支援
- ・夫を自死で亡くした60代妻への精神的サポートに関する支援
- ・多重債務のある生活困窮世帯への支援
- ・祖母に身体的虐待をしていた孫への生活支援

③担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・校区民生委員児童委員会（加納、北宮、英田南） ・校区福祉委員会（加納）
- ・ふれあい祭り（加納） ・英田北校区老人クラブ連合会 ・施設、事業所
- ・介護支援専門員連絡会那加地区地域別交流会 ・福祉事務所、保健センター等

④その他

- ・クラブ活動発表会で、いきいきネット相談支援センターの「相談コーナー」を実施
- ・東大阪市老人介護者家族の会と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

(4) 楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・楠根デイサービスセンターに設置

①相談件数：延べ相談回数 1, 909回（高齢者62件、障害者10人、その他8人）

②主な相談事例

- ・子育て中の知的障がいの夫婦への生活支援（各関係機関、行政と連携）
- ・ひとり暮らしの難聴で弱視の高齢者の転居や生活支援（各関係機関、行政と連携）
- ・80代の病弱な母親と50代無職の息子への生活支援（各関係機関、行政と連携）

③担当中学校区と隣接中学校区における会議等の出席や訪問活動

- ・校区民生委員児童委員会（森河内、楠根、楠根南、楠根東） ・校区福祉委員会連絡会
- ・楠根リージョンセンターももの花祭り ・中河内地区人権教育研究協議会主催の事務局学習会
- ・緩和ケアを考える会かわち主催の患者サロン
- ・福祉事務所、保健センター、居宅介護支援事業所

④その他

- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、つなぎ
- ・西保健センターと共催のウォーキング

(5) 新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

①相談件数：延べ相談回数 1, 318回（高齢者84件、障がい者18件、その他11件）

②主な相談事例

- ・精神疾患のある40代女性
→関係機関と連携し見守り・日常生活支援
- ・精神障害のある高齢の母・娘の福祉サービス利用への支援と日常生活支援
- ・ひとり暮らし認知症高齢者入院
→地域包括支援センター・民生委員と連携し、金銭管理支援・身内との連絡調整
- ・多重債務の高齢者夫婦
→地域包括支援センターと連携し、日常生活自立支援事業へつなぎ、日常生活支援

③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・校区民生委員児童委員会（高井田東、長堂、楠根南、意岐部） ・高井田東校区福祉委員会
- ・東高井田自治会集會 ・東高井田子ども育成会「ひがたか寄席」 ・高井田東校区盆踊り大会
- ・敬老大会（高井田東、長堂、意岐部） ・意岐部校区自治協議会
- ・東高井田自治会クリーン作戦 ・高井田東老人クラブ会長会 ・高井田東校区文化祭
- ・長堂老人クラブ介護予防 ・高井田東クリスマス会 ・布施活性化委員会（まちづくり）
- ・長栄中学校区地域教育協議会 ・パークシニアクラブ（納涼会、忘年会、学習会等）

④その他

- ・西地域ケア連絡会（障がい者関係機関による地域における課題について検討）出席
- ・各関係機関と連携し相談支援活動（保健センター、福祉事務所、障がい者支援センター）
- ・地域包括支援センターとの連携相談支援活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換、情報提供、相談のつなぎ
- ・クラブ活動発表会での「福祉なんでも相談コーナー」実施
- ・福祉施設・事業所との連携相談支援活動
- ・老人センター「みんなの体操ひろば」ボランティアグループ地域活動支援
- ・障害者雇用啓発事業「はたらく・くらすフォーラム」生活相談会
- ・保健センターとの共催「長瀬川ウォーク」地域支援
- ・「バリアフリーな街ふせ」実行委員会イベント開催

V. デイサービス事業

1. 高齢者サービスセンターデイサービス

今年度も引き続き、利用者の拡大をめざすとともに、市民に利用してもらえようアットホームな施設として、家族の介護の軽減と利用者の生きがいを大切にするをモットーに、基本事業である日常生活上の入浴や食事等の世話や日常動作訓練、季節感を取り入れたレクリエーションメニューを工夫し行った。

特に、看護師等による介護予防サービス事業の選択的メニューである「運動器の機能向上」に取り組む等、通所介護サービスの質の向上に努めた。

1. 利用状況

(1) 登録状況（平成23年3月末現在） 25人

(2) 介護度別利用者数（平成23年3月末現在）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	3	8	3	9	1	0	1	25

(3) 月別延べ利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用人数	245	228	230	208	205	208	214	215	184	191	183	207	2,518

2. 主な年間事業内容等

- ・ぬり絵などで、月間テーマに沿った毎月の手作りカレンダーの作成
- ・看護師等の指導による「運動器の機能向上」の実施
- ・各種ゲームと定期的なカラオケの実施
- ・ボランティアの協力による定期的なレクリエーション活動（三味線演奏）の実施

月	主な年間行事（レクリエーション活動）	看護師等による機能訓練
4月	花祭り	運動器の機能向上
5月	端午の節句	//
6月	ゲーム	//
7月	七夕祭り	//
8月	夏祭り	//
9月	敬老祝賀会	//
10月	運動会	//
11月	ゲーム	//
12月	クリスマス会	//
1月	福笑いゲーム	//
2月	節分ゲーム	//
3月	弥生祭	//

3. 実習生の受け入れ

- ・大阪府立たまがわ高等支援学校生の実習受け入れ（2名）
- ・小阪看護専門学校生の実習受け入れ（16名）

2. 楠根デイサービスセンター

本年度も、引き続き指定管理者指定を受け、より充実したサービスを目指し利用者の意向に沿ったサービス提供が出来る施設として、利用者が可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、また介護予防の観点からも心身の機能維持、そして家族の介護の軽減を図るため日常生活上の世話及び介護（介護予防）サービスの提供に努めた。

1. 利用状況

(1) 登録状況（平成23年3月末現在） 23人

(2) 介護度別利用者数（平成23年3月末現在）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	2	3	8	3	6	1	0	23

(3) 月別延べ利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用人数	217	218	220	233	228	227	210	214	216	190	185	198	2,556

2. 主な年間行事等

月	主な年間行事（レクリエーション活動等）	
4月	桜祭り	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
5月	ゲーム	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成 楠根リージョンセンター内 さつき展の見学
6月	七夕飾り作り・ゲーム	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
7月	七夕笹飾り	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
8月	玉串保育園保育士による レクリエーション	パラバルーンゲーム・エプロンシアター 介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
9月	ゲーム	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
10月	玉串保育園・園児との 世代間交流事業	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
11月	干支飾り（寅）製作 樟蔭女子大生によるハンドマッ サージ・ネイルケア	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
12月	ゲーム・うさぎ手袋 製作 クリスマス会	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成 ・色紙作成
1月	ゲーム	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成 ・鬼の面作成
2月	ゲーム	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
3月	玉串保育園保育士による レクリエーション	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成

3. 玉串保育園との交流

昨年度に続き、玉串保育園・保育士並びに園児との楠根デイサービスセンター施設内でのレクリエーションによる交流（3回）をはかった。（8月・10月・3月実施）

VI. 稲田鷲島住宅シルバーハウジング事業（高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業）

住み慣れた地域社会で自立して、快適な生活が営めるように毎朝一番に安否確認をするとともに生活相談、助言、一時的な家事援助、緊急時の対応などの支援を行うとともに、入居者同士のコミュニケーションを図るためのお茶会を開催した。

また、関係機関との協力を得て、入居者に対する情報提供や知識の向上をはかった。

1. 利用状況（平成22年4月～平成23年3月）

平成22年度 生活援助員派遣事業実施状況表

月別	①生活相談					②関係機関との連絡調整						③一時的な家事援助						
	生活上の相談	身の上相談	仕事の相談	その他	小計	警備会社	介護保険 他	高齢者福祉課	住宅政策課	民生委員	その他	小計	通院介助	買い物代行	食事の世話	掃除の代行	その他	小計
4	122	0	0	19	141	1	0	0	0	0	8	9	0	0	0	0	10	10
5	113	0	0	17	130	1	0	0	2	0	14	17	0	0	0	0	6	6
6	142	1	0	20	163	1	0	0	0	0	16	17	0	0	0	0	11	11
7	124	0	0	18	142	0	0	0	2	0	14	16	0	0	0	0	9	9
8	92	0	0	17	109	0	0	0	1	0	13	14	0	0	0	0	4	4
9	104	0	0	19	123	0	0	0	2	0	18	20	0	0	0	0	18	18
10	90	0	0	19	109	0	0	0	0	0	11	11	0	0	0	0	8	8
11	98	0	0	19	117	3	0	0	5	0	14	22	0	0	0	0	15	15
12	103	1	0	18	122	2	0	1	5	0	15	23	0	0	0	0	12	12
1	80	1	0	15	96	0	0	1	1	0	7	9	0	0	0	0	8	8
2	97	0	0	14	111	0	0	2	3	0	15	20	0	0	0	0	16	16
3	126	0	0	15	141	1	0	1	6	0	9	17	0	0	0	0	18	18
合計	1291	3	0	210	1504	9	0	5	27	0	154	195	0	0	0	0	135	135

月別	④緊急時の対応						⑤その他		合計 利用回数	コール 応答なし	⑥団らん室の利用状況	
	緊急通報	救急車 要請	病院へ の連絡	急病へ の世話	その他	小計	団らん 室利用	安否 訪問			利用 内容	
4	0	0	0	0	0	0	145	47	352	117	雑談・相談等	入院4名
5	0	0	0	0	0	0	130	32	315	90	空室2戸	入院4名
6	0	0	0	0	0	0	163	49	403	107	空室2戸	入院3名
7	0	0	0	0	0	0	142	56	365	108	空室2戸	入院2名
8	0	0	0	0	0	0	108	41	276	83	空室2戸	入院3名
9	0	0	0	0	0	0	126	58	345	78	空室2戸	入院2名
10	0	0	0	0	0	0	112	49	289	85	空室2戸	入院4名
11	0	0	0	0	0	0	118	64	336	82	空室2戸	入院2名
12	1	0	1	1	2	5	123	49	334	105	空室2戸	入院3名
1	0	0	0	0	0	0	101	32	246	112	空室2戸	入院3名
2	1	0	0	0	1	2	120	59	328	110	空室2戸	入院3名
3	0	0	0	0	0	0	147	54	377	95	//退室1名	入院2名
合計	2	0	1	1	3	7	1535	590	3966	1172		

Ⅶ. 在宅介護推進事業（受託事業・介護保険事業・障害福祉サービス事業）

平成20年9月の東大阪市の外郭団体統廃合等方針を受けて、東大阪市社会福祉協議会では、介護保険事業、障害者福祉サービス事業の縮小・廃止に向けて、利用者やその家族の意向を確認し、ケースの調整・移管を行い、平成23年2月末日をもって2カ所の事業所を閉所した。

また、今年度も引き続き事業所間の連携に向けて、市内の事業所に対して研修会参加への案内を行い、ホームヘルパー公開研修会を3回実施した。東大阪市の受託事業として「難病患者等ホームヘルプ事業」についても終了した。（但し、平成23年4月の1カ月実施。）

1. ホームヘルプサービス事業（平成23年3月末現在）

（1）事業別実働回数・時間

①介護保険

区分	身体介護		生活援助中心		身体・生活		合計	
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
訪問介護	823	972:00	5,071	7,935:00	3,834	7,524:00	9,674	16,431:00
介護予防訪問介護	2	9:00	4,329	6,998:00			4,331	7,007:00

②指定障害福祉サービス

区分	身体介護		家事援助		通院介助(介有)		通院介助(介無)	
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
居宅介護・重度訪問介護	2,435	2,936:00	6,447	11,392:00	539	1,168:00	16	26:00

重度訪問介護		合計	
回数	時間	回数	時間
3,145	8,200:00	12,582	23,722:00

③難病等ホームヘルプ

区分	介護		家事援助		合計	
	回数	時間	回数	時間	回数	時間
高齢者・難病患者	0	0	122	254:00	122	254:00

2. 人材育成

（1）ホームヘルパー公開研修

（市内の事業所に研修の参加を呼びかけ、一般市民にも呼びかけ公開研修を3回開催）

年間テーマ：『発達障がいによりそう心』～「あなたと私、手をとりあって・地域の絆」～

開催日	研修内容等	参加人数
6/25	発達障がいを抱える方への対人援助	95
9/22	『発達障がい』への理解を深める発達障がいの種別と性質的なこと	172
12/17	パネルディスカッション～発達障がいの方が地域で安心して生活するために～ 落語家 桂 福点 氏による落語と音楽療法	156

（2）ホームヘルパー研修（他の研修会参加・個別面談・説明会を含む）

開催日	研修名	場所・研修内容等	参加人数
5/22	非常勤ホームヘルパー説明会・研修（高・西）	22年度ヘルパー活動について 始めよう！ボランティア活動	61
5/26～	非常勤ホームヘルパー個別面談	今後の個々のヘルパー活動の面談	100
11/5	労働安全衛生委員会職員研修会	高齢者サービスセンター・「交通事故」 笑って、健康、ストレス解消	60
1/20	自殺危機初期介入スキルワークショップ	市立男女共同参画センター（1F-5L6F）	2
3/7	人権研修会	市立総合福祉センター4階会議室	7
3/11	人権研修会	高齢者サービスセンター2階研修室	6
3/12	ホームヘルパー謝恩会	ホテルアウィーナ大阪 非常勤ホームヘルパー・関係職員	142

(3) 同行実習研修実施

No.	同行実習依頼機関	実施日	人数	実施課程
1	関西福祉科学大学	9/6	1	同行実習
2	府立たまたがわ高等支援学校	11/16・18	のべ4	同行実習

3. 地域安心生活サポート事業

(1) ワンコイン生活サポート事業

平成22年8月に独立行政法人福祉医療機構の助成を受け、平成23年1月より実施することになり、地域安心生活サポート事業PT会議の検討及び準備を経て事業を開始した。

この事業は、日常生活のなかで困りごとを抱えた住民の方が、地域で安心した生活が遅れるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で「参加する仕組み」「支え合う仕組み」として利用会員と援助会員からなる事業である。この援助を利用するには、「利用会員」として登録し、地域安心生活サポーター（援助会員）として活動するには、「養成講座」の受講が必要である。

平成23年3月末で地域安心生活サポーター養成講座受講修了者191名、地域安心生活サポーター（援助会員）は140名となっている。また利用会員は80名の登録となり、そのうち援助を利用されている方は30名となっている。援助の流れは、援助が必要な利用会員のニーズの受付を行い、利用会員を訪問し、援助内容を確認した後、援助会員と引き合わせ、家事援助を中心とした援助が実施される。援助時、利用会員は援助会員に直接利用料金を支払うことになっている。

次年度は、高齢者サービスセンターに担当をおき、地域安心生活サポーター養成講座を開催し、援助会員を増やしていく。また、援助会員、利用会員の交流・研修の場をつくっていく。

①地域安心生活サポート事業PT会議

開催日	検討内容
8/20	①事業説明、②箕面市社協視察報告、③ワンコイン生活サポート事業の検討
9/2	①パンフレット内容、②チラシの内容、③地域安心生活サポーター養成講座（時期・内容）
9/17	①パンフレット内容、②地域包括支援センター会議での報告、③事業所ネットワーク事業、④地域安心生活サポート事業のヘルパーへの説明、⑤地域安心生活サポーター養成講座（時期・内容）
10/5	①ワンコイン生活サポート事業の検討、②地域安心生活サポーター養成講座、③事業所ネットワーク事業
11/9	①事業所ネットワーク事業、②地域安心生活サポーター養成講座（市民向け）、③利用会員の登録についての広報等

②地域安心生活サポーター養成講座（1日コース／カリキュラム）

日時：平成22年10月23日、10月30日、11月25日、12月8日、3月26日

場所：東大阪市社会福祉協議会会議室／高齢者サービスセンター研修室

内容：①ボランティア活動および対人援助技術
②障害者福祉サービスについて
③子育て支援について
④介護保険サービスと高齢者の心理
⑤地域安心生活サポート事業概要説明

③地域安心生活サポーター研修会

日時：平成23年2月26日

場所：高齢者サービスセンター研修室

内容：①ワンコイン生活サポート事業、会員の説明
②3B体操

(2) 事業所ふくしネットワーク事業

事業所等へのアプローチをはかり、現在のところ準備段階、次年度より行う。

Ⅷ. 日常生活自立支援事業

平成22年度は、前年度と同様の職員数であったが、業務の効率化を図った。その結果、契約を締結しサービスを開始した数は75件で、合計で232件となり、昨年度末188件から44件の増加となった。

一方、死亡、施設入所、親族や成年後見人等の選任による管理などによりサービスを終了するケースも31件あった。終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐ相続人等が不在・不明で、手続きに時間を要するケースが多くあった。本人、家族、成年後見人等や福祉事務所、病院、保健センター、作業所、施設、地域包括支援センターやケアマネジャーなどの関係機関からの相談が5272件あり、うちサービス利用希望の申し込みが211件あった。

今後も判断能力の不十分な認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の相談やサービスの利用希望が増えると予想される。

平成23年3月31日現在、相談待機者でまだ未折衝のケースが89件あり、待機期間の大幅な短縮には至らなかった。平成23年度においては、専門員・生活支援員の業務形態の強化を行い、サービスの効率化を図り、相談希望ケースの待機期間短縮にむけて事業を推進していく。

対象者の分類		年度				
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
相談援助件数	認知症高齢者等	1333	1584	1959	2735	2508
	知的障がい者等	361	316	375	371	540
	精神障がい者等	1081	1347	1470	1539	2174
	不明・その他	11	50	37	27	50
	合計(件)	2786	3297	3841	4672	5272
実利用者人数	認知症高齢者等	32	51	67	81	95
	知的障がい者等	14	16	18	20	31
	精神障がい者等	36	45	69	87	106
	その他	0	0	0	0	0
	合計(件)	82	112	154	188	232
サービス訪問回数	認知症高齢者等	747	1060	1565	1665	1666
	知的障がい者等	356	401	423	517	633
	精神障がい者等	789	1357	1903	2343	2636
	その他	0	0	0	0	0
	合計(件)	1892	2818	3891	4525	4935

※事業の開始は平成12年度からで、表は過去5年間の推移である。

IX. 地域包括支援センター（基幹型）事業

当協議会は基幹型地域包括支援センターを2カ所運営している。東大阪市高齢者地域ケア会議の事務局を担い機関等代表者会議（1回）・企画運営会議（12回）・高齢者虐待防止専門会議（12回）・地域別会議（21回）・個別支援策検討会議（101回）を開催した。

今年度は高齢者を支援する関係機関が連携するための土台づくりについて議論を行い共通認識に努めた。また、ネットワークづくりのつなぎ役を担う19カ所の地域包括支援センターが地域に根付いた活動を図るためにワーキングチームを設置し、連絡調整会議の活性化に力点を置いた。また、地域包括支援センター担当職員の研修会では、連携にかかるスキルアップに努めた。全体研修会では「がん患者の緩和ケア」をテーマに保健・医療・介護の多職種連携について考えることができた。

「認知症を知る地域講演会」はCリージョンセンターで開催し、多くの市民の参加があり認知症の理解を得るための啓発に努めた。認知症に関する相談の窓口については「認知症相談窓口のしおり」の改訂版を作成し、民生委員、校区福祉委員などの地域の皆さんと市内の関係機関等に配布した。新たに市民により身近に認知症のことを理解していただくために、市民向けのわかりやすい「認知症とのおつきあい」のチラシを作成し全戸配布を行った。

一方、地域包括支援センターとして地域を担当していることから、介護予防教室等を広めるため地域に出向いて、体操教室、ちぎり絵などの健康と生き甲斐づくりに努めた。また、在宅高齢者介護者リフレッシュ事業が地域包括支援センターの担当になり、リフレッシュのための「笑い」をテーマにした交流会と「介護の方法を学ぶ」と題し実習を交えた介護研修会を開催した。

東大阪市介護支援専門員連絡会の事務局を引き続き担当した。

1. 相談件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
角田	相談支援	280	249	279	335	345	347	327	337	329	251	318	330	3727
	地域ケア支援 個別	8	6	10	9	15	22	14	3	16	6	12	7	128
	地域ケア支援 集団	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	6
荒川	相談支援	288	286	276	271	367	336	289	263	304	296	299	356	3631
	地域ケア支援 個別	1	0	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	6
	地域ケア支援 集団	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（地域ケア支援：地域において高齢者の支援に当たっているものや機関、団体およびそのスタッフへの支援）

相談支援 相談者・相談内容内訳

項目	相談件数	内訳	相談者				相談内容(重複相談含)						
			本人	家族	ケアマネジャー	その他	介護保険	介護	福祉サービス	保健医療	家族関係	介護予防	その他
角田	3,727	訳	380	456	434	2,457	767	258	123	354	255	2,340	717
荒川	3,631		132	235	226	3,038	3,070	567	139	242	228	29	178
全件数	7,358		512	691	660	5,495	3,837	825	262	596	483	2,369	895

食の自立支援事業（配食サービス） 利用決定にかかる調査	角田	荒川	合計
	21	20	41

特定高齢者への働きかけ （介護予防啓発）	角田	荒川	合計
	受付数	58	54
働きかけ数	47	54	101件

2. 介護予防支援（給付管理数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
角田	192	191	200	203	202	212	209	201	212	216	222	217	2,477
自アヲ	98	95	95	101	103	107	106	105	105	104	107	104	1,230
他アヲ	94	96	105	102	99	105	103	96	107	112	115	113	1,247
荒川	275	287	282	285	288	286	284	290	296	281	281	276	3,411
自アヲ	123	125	121	119	119	119	114	106	108	102	105	105	1,366
他アヲ	152	162	161	166	169	167	170	184	188	179	176	171	2,045
合計	467	478	482	488	490	498	493	491	508	497	503	493	5,888

3. 地域介護予防推進事業
 <角田>

	開催場所	開催日	開催回数	テーマ	講師	参加人数
1	高齢者サービスセンター	第2・4火曜日	1 1	3 B 体操	日本3 B 体操協会公認 指導者 栗本紀世 氏	158
2	荒本第4集会所	第4水曜日	5	介護保険の説明 ・レクレーション ンゲーム他	地域包括支援社協角田	9 2
			1	お口の手入れで 寝たきり予防	日本訪問歯科協会 藤田勝久 氏	1 7
3	島之内自治会館	5/20	1	お口の手入れで 寝たきり予防	はーでゅケアプランセター 米田裕香 氏	3 8
		1/20	1	認知症予防 (ビデオ・ 頭の体操)	地域包括支援社協角田	4 3
4	盾津鴻池公民分館分室	11/10	1	レクレーション ゲーム	地域包括支援社協角田	1 4
		12/1	1	悪徳商法の コント	地域包括支援社協角田	2 0
5	岩田公民館 (つくし会)	5/19	1	介護保険と地域 包括支援センターの 話	地域包括支援社協角田	4 2
		2/16	1	悪徳商法のコント と軽体操	地域包括支援社協角田	3 3

<荒川>

	開催場所	開催日	開催回数	テーマ	講師	参加人数
1	弥刀公民分館	第4火曜日	4	ちぎり絵教室	講師 林 君子 氏	118
		第4火曜日	1	折り紙教室	講師 和田芳江 氏	2 6
		第4火曜日	5	心と体の 自己管理法	真向法協会 大阪健康真向法 七段教士 千葉郁子 氏	129
2	長瀬北公民分館	第2月曜日	1 0	体を動かして めざせ姿勢美人	リズムング生涯体育研究会 健康運動指導士 竹内節子氏	221
3	わかば温泉	第2・4木曜日	2 2	若返り体操	リズムング生涯体育研究会 健康運動指導士 竹内節子氏	444
4	長瀬東公民分館	第4火曜日	1	資生堂ビューテ ィーセミナー	講師 丸橋久子 氏	2 1
		第4火曜日	1	ちぎり絵教室	講師 林 君子 氏	1 8

4. 地域包括支援センター連絡調整会議 1 2回

5. 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場 所	テ ェ マ	講 師	参加人数
4/15	高齢者サービスセンター	地域包括支援センター 「記録の書き方」	高齢介護課担当者 基幹型地域包括支援セ ンター職員	5 3
5/20	高齢者サービスセンター	高齢者福祉施策の概要	西福祉事務所福祉係 石田義博 氏	5 3
6/18	なるかわ苑	事例検討会（東地区）		1 6
6/22	サンホーム	事例検討会（西地区）		1 3
6/25	高齢者サービスセンター	事例検討会（中地区）		8

開催日	場 所	テ ー マ	講 師	参加人数
7/15	高齢者サービスセンター	職種別意見交換会①		48
8/12	高齢者サービスセンター	障害者自立支援制度を活用するために	障害者支援室 田村敦司 氏	30
9/21	高齢者サービスセンター	困難事例をどう理解するのか	布施支援ネットワーク 前川 敦 氏	40
10/19	サンホーム	事例検討会（西地区）		8
10/22	千寿園	事例検討会（東地区）		10
10/25	高齢者サービスセンター	事例検討会（中地区）		8
11/18	高齢者サービスセンター	職種別意見交換会②		44
11/24	イコーラムホール	全体研修会「がん患者に対する緩和ケア」～病院と在宅系他職種との連携～	寺田醫院 院長 寺田秀興 氏 病院医師・MSWなど	228
1/11	高齢者サービスセンター	地域包括支援センターのネットワークづくりの手順	大阪市立大学大学院 白澤政和 氏	48
2/14	サンホーム	事例検討会（西地区）		10
2/18	千寿園	事例検討会（東地区）		13
2/24	高齢者サービスセンター	事例検討会（中地区）		10

東大阪市高齢者地域ケア会議

会 議 名	回 数	内 容	事 務 局
機関等代表者会議	1	委員32人	基 幹 型
企画運営会議	12	委員13人	基 幹 型
地域別会議	21	市内を7地域に分け、年3回開催	Iリア内の地域包括支援センター
個別支援策検討会議	181 (虐待疑い事例に関する開催回数105回を含む)	サービス利用の必要性がありながら、制度につなげることが困難な方について、関係者が支援の方向性を検討する場として定着してきた。支援困難な事例の中には、本人や家族に発達障がい疑われるなど従来の精神障がい・知的障がいの支援方法に当てはまりにくいケースが見られるようになってきている。	担当地域の地域包括支援センター
高齢者虐待防止専門会議	12	保健センター（東・中・西） 福祉事務所（東・中・西） 保健所健康づくり課、高齢介護課 医師、精神科医師、弁護士	基 幹 型

地域ケア会議参画申出数

地 域	A	B	C	D	E	F	G	合 計
参加数	102	121	133	143	113	196	161	969

※複数地域に参画している事業者あり

6. 地域別会議

①第1回地域別会議

地域	テーマ	参加人数
A	地域での支え方を考えよう～地域包括支援センターからの活動報告～ 1. 報告者 地域包括支援センター担当職員他 2. その他	51

地域	テーマ	参加人数
B	支え合う地域づくりを目指して～民生委員、校区福祉委員の役割と活動～ 1. 民生委員、校区福祉委員より活動報告 （民生委員：池島校区民生委員長 三浪敏嗣 氏） （校区福祉委員：縄手上四条校区福祉委員長 森田豊次 氏） （校区福祉委員：縄手北校区福祉委員長 尾上末次 氏） 2. グループに分かれての意見交換	107
C	高齢者の住まい～老人ホームから住まいまで～ 1. 講演 大阪府高齢介護室施設課 総括課長補佐 有山具仁子 氏 2. 全体での質疑応答	97
D	元気に老いていくために～薬の正しい飲み方～ 1. 講演 株式会社ウィズ 健康いきいき支援室 薬剤師 滝村桂子 氏 2. 全体での質疑応答	66
E	地域のネットワークづくりをめざして～みんなで支え合い手をつなごうⅢ～ 1. 講演 大阪府布施警察署 生活安全課 防犯係長 警部補 藤原真一氏 2. グループに分かれての意見交換	18
F	東大阪市における貧困問題の現状とホームレス巡回相談員の役割 ～ホームレス巡回相談員からの報告～ 1. 講演 大阪府社会福祉協議会 社会貢献推進室 野宿生活者支援グループ 主任相談員 岩崎夏奈 氏 2. 全体での質疑応答	118
G	こころの健康～高齢者とわたし達～ 1. 講演 「ケアをする人」のメンタル・サポート Larghetto ーラルゲットー セラピスト・心理カウンセラー 豆子ひさし 氏 2. グループに分かれてのワークショップ	128
参加延べ人数		585

②第2回地域別会議

地域	テーマ	参加人数
A	全地域共通テーマ 「高齢者の孤独死を予防するには」	44
B		57
C		94
D		53
E		36
F		103
G		95
参加延べ人数		482

③第3回地域別会議

地域	テーマ	参加人数
A	認知症のいろは～共に学び、共に考えよう～ 1. 講演 医療法人興世会 石きり 介護老人保健施設 石きり施設長 医師 田中みすず 氏 2. 全体での質疑応答	41
B	「支え合う地域づくりを目指して」 ～自助・共助・公助の連携の意義について～ 1. 講演 大阪教育大学教育学部 准教授 新崎国広 氏 2. 全体での質疑応答	84
C	高齢者の住まい パートⅡ～私たちの地域の介護保険施設～ 1. 各介護保険施設担当者からの報告 2. 全体での質疑応答	94
D	私たちに出来ること 1. DVDビデオ上映 「急増する独居・認知症の高齢者」 2. グループに分かれての意見交換 3. その他	69

地域	テーマ	参加人数
E	地域のネットワークづくりをめざして～みんなで支え合い 手をつなごうⅣ～「日常生活自立支援事業ってなあに？」 1. 講演 東大阪市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業 担当者 2. 意見交換	27
F	元気に歳をとろう～健康寿命とメタボを考える～ 1. 講演 医療法人大阪愛心会 弘生会病院 院長 橋爪慶人 氏 2. 全体での質疑応答	94
G	認知症、その人らしい生活を、この街で～理解と対応～ 1. 講演 医療法人清心会 山本病院 認知症疾患医療センター相談員 五郎丸広之 氏 2. パネルディスカッション	105
参加延べ人数		514

7. 個別支援策検討会議

個別支援策検討会議	角 田	荒 川	基幹型以外	合 計
() 内は虐待事例	78 (64)	23 (12)	95 (36)	197(112)

8. 全体研修会

研修会テーマ	がん患者に対する緩和ケア～病院と在宅系他職種との連携～
講 師	東大阪市立総合病院 緩和ケア科 医師 西嶋昌子 氏 東大阪市立総合病院 緩和ケア認定看護師 大西真理 氏 東大阪市立総合病院 がん相談支援室MSW 上羽登志美 氏 寺田醫院 院長 寺田秀興 氏
対 象 者	地域ケア会議参画事業者および関係機関
日時・場所	11月24日(水) 14:00～15:30 男女共同参画センター イコーラムホール(希来里6階)
参加人数	228人

9. 広報活動(認知症パンフレットの配布先)

- ①関係機関(福祉事務所・保健センター警察署・消防署・人権文化センター)
- ②市内の各医師会会員・各歯科医師会会員・各薬剤師会会員
- ③市内および東大阪市近隣の医療機関
- ④東大阪市民生委員・児童委員協議会連合会および校区福祉委員会

10. 認知症を知る地域講演会

対象地域	開催場所	日 程	講 師	参加人数
C	中鴻池リージョンセンター	11/13(土)	ためながクリニック 医師 為永一成 氏	64

11. 東大阪市在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加人数
12/2	ホテルアウイーナ大阪	笑い与健康	大阪大学大学院 准教授 大平哲也 氏 落語家 桂 三金 氏	34
3/11	ユトリート 東大阪	介護の方法を学ぶ	(株)コンパス 永末 努 氏	30

X. 玉串保育園事業

1. 創立して30年を経過し、地域に密着した保育園づくりを継続している。定員120名の保育と待機児解消の促進として18%の枠外入所を実施した。
2. 特別保育事業として実施している子育て支援事業では、登録制「ドレミファランド」(週2回)を実施し、親子でいろいろな企画に参加して楽しんでいただき、保護者も子どもにとってもコミュニケーションの場として活発な運営を保健センターとの連携で「保育所体験事業」(年10回)を実施した。また、保育園における子育て支援のニーズは高く、公民館を利用した「スクスクランド」(月2回)「ぴよぴよランド」(月1回)等のあそびの広場や「園庭開放」といった自由参加型の事業においても定数を超える利用者数であった。
21年度からスタートした大阪府認定の「スマイルサポーター(保育園における地域貢献支援員)」の資格を有する職員が育児相談の担い手となり活動することになった。また、一時保育事業においても様々な保育ニーズにこたえていくことができた。
3. 世代間交流事業として、近隣の軽費老人ホーム「玉美苑」の利用者と定期交流を実施したり、楠根デイサービスセンターへの年長児による出前保育、玉串老人会の事業への参加にも取り組んだ。また、中学2年生の職業体験研修、高校生の夏期ボランティアの受入れを実施した。

年間行事

月	日	行 事 内 容	月	日	行 事 内 容
4	1 2 9 14・28 16 9・23・30 21 22 20 12・13 6~16 28 30	<ul style="list-style-type: none"> ・保育開始日 ・入園式 ・保護者全体説明会 ・体育あそび ・誕生会 ・のびのびキッズクラブ ・うたあそび ・避難訓練 ・交通安全指導 ・身体計測 ・クラス懇談会(計6回) ・防犯訓練 ・子どもの日の集い 	5	25 12・26 13 19 24 14 14・28 19 20 18 21・24 11・12	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・体育あそび ・親子遠足 ・うたあそび ・クッキング保育 ・避難訓練 ・のびのびキッズクラブ ・内科健診 ・防犯訓練 ・歯科検診 ・身体計測 ・ぎょう虫検査
6	1~30 19・23 16 9・21 10 22 17 18 7 8 25 16・17 4・11・25 4	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談会(2・3・4・5歳児) ・体育あそび ・うたあそび ・クッキング保育 ・避難訓練 ・プール開き ・ジャガイモ掘り ・誕生会 ・防犯訓練 ・なかよし交流会 (玉美苑の皆さん) ・保育参観 ・身体計測(3・4・5歳児) ・のびのびキッズクラブ ・わんぱくフェスティバル 	7	9・10 13 7 20 14・28 21 2~22 9・16 8 15・16 24	<ul style="list-style-type: none"> ・合宿保育(5歳児) ・防犯訓練 ・七夕まつり集会 ・誕生会 ・体育あそび ・うたあそび ・クッキング保育 ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練 ・身体計測 ・楽しい夕べの集い
8	5 24 20・23 4・25 18 20	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯訓練 ・誕生会 ・身体計測 ・体育あそび ・うたあそび ・避難訓練 	9	21 18 3 29 24 10 15 17 16・17 7 7 13~24	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・体育あそび ・防犯訓練 ・うたあそび ・お月見会 ・のびのびキッズクラブ ・クッキング保育 ・避難訓練 ・身体計測 ・敬老の日の集い ・なかよし交流会 ・クラス懇談会(計6回)

月	日	行 事 内 容	月	日	行 事 内 容
10	1 2 21 12・14・28 21・22 13・27 20 8・22 21 15・18 19 7 12～15 27 15 1～31	<ul style="list-style-type: none"> ・創立記念日 ・運動会 ・防犯訓練 ・クッキング保育 ・秋まつり参加 ・体育あそび ・うたあそび ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練 ・身体計測 ・誕生会 ・さつまいも掘り ・あやめぐみなかよし交流週間 ・保育参観 ・園外保育 ・個人懇談期間（0・1歳児） 	11	16 10・24 5 5・12 2 12・15 9 16 1 16 30 30	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・体育あそび ・世代間交流 （玉串老人会の皆さん） ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練（消防署来園） ・身体計測 ・内科健診 ・防犯訓練 ・私立保育園合同運動会 ・人形劇鑑賞（ドリーム21） ・生活発表会予行（玉美苑見学） ・生活発表会写真撮影
12	6 6 4 17 13 14 21 8・22 2・15 6～20 14 16 10・13 24 29～31	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン開始 ・乾布摩擦開始 ・生活発表会 ・おもちつき会 ・玉美苑訪問（5歳児） ・誕生会 ・クリスマス会 ・体育あそび ・うたあそび ・クッキング保育 ・防犯訓練 ・避難訓練 ・身体計測 ・のびのびキッズクラブ ・休園 	1	1～4 18 11・13 25 12・19 20 19 14・28 26 21・24	<ul style="list-style-type: none"> ・休園 ・防犯訓練 ・新年子ども会・どんど焼き ・誕生会 ・体育あそび ・往生院民具供養館見学 （5歳児） ・うたあそび ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練 ・身体計測
2	2 2 9・23 16 17～19 19 4・25 22 22 24 24	<ul style="list-style-type: none"> ・節分あそび ・誕生会 ・体育あそび ・うたあそび ・作品展 ・玉美苑さん作品展見学 ・のびのびキッズクラブ ・卒園進級写真撮影 ・花園小学校交流会（5歳児） ・避難訓練 ・玉串小学校見学 ・身体計測 ・クッキング保育 ・防犯訓練 	3	3 2 9 9 8・11 4 2～15 15 16 18 11・14 1～10 22 15 18 24 26 31	<ul style="list-style-type: none"> ・ひなまつり会 ・体育あそび（フットボール使用） ・体育あそび ・うたあそび ・のびのびキッズクラブ ・お別れ遠足（2歳～5歳児） ・クッキング保育 ・おやつバイキング ・大阪府警察本部見学（5歳児） ・避難訓練 ・身体計測 ・クラス懇談会（計6回） ・お別れ会 （5歳児とのお別れ会） ・誕生会 ・防犯訓練（防犯教室） ・防犯訓練 ・卒園式 ・平成22年度保育終了